

2024年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| 学 科 | トータルビューティー科 | 授業科目区分(基専) | 専門基礎分野 |
|-------------------------|---|------------|------------------|
| 授業科目名 | ネイル基礎理論・ネイル基礎演習 | 担 当 教 官 名 | 和田可奈子・柏原沙織・寶木珠美子 |
| 対象学生 | 第1学年 | 履修学期 | 前期 |
| 必修・選択の別 | 必修 | 授業回数 | 45回 |
| 授業のキーワード | ネイル検定3級・ネイルアート・爪の基礎的知識 | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | <p>ネイルの基礎的な知識・技術を学び下記に示す内容を到達目標に本実習を進めます。</p> <p>①ネイルに関する用具溶剤の名称・用途を理解し、正しく使用することが出来る。 ②ネイル施術に必要な爪の構造や病気の知識を理解する。 ③7月に開催される、ネイリスト技能検定試験3級(JNEC3級)の合格を目指す。 ④様々なアート技法を学び、作品制作を目指す。</p> | | |
| 講義計画・内容 | <p>①ネイル道具確認・テーブルセッティング ②爪のスタイリング / ウッドスティック削り・ファイリング・ネイルアート① ③爪の構造と働き、皮膚科学/手指消毒・カラーリング①・ネイルアート② ④ネイルの歴史、技術体系 / ネイルケア①・ネイルアート③ ⑤爪の病気/ネイルケア②・カラーリング②・ネイルアート④ ⑥消毒法 / ネイルアート⑤ ⑦お花のアート・ネイルアート⑥ ⑧検定の手順説明・ネイルアート⑦ ⑨検定の要項説明 ⑩タイムトライアル ⑪ネイリスト技能検定試験3級 通し練習 ⑫ネイリスト技能検定試験3級 模擬試験 ⑬ネイリスト技能検定試験3級 試験準備 ⑭ネイリスト技能検定試験3級 ⑮ネイルアート⑧</p> | | |
| 準備学習 | 授業の復習・練習を行い、技術の上達を目指してください。 | | |
| 教科書・教材等 | JNAテクニカルシステム ベーシック ・ 配布資料 | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 講義演習 | | |
| 成績評価の方法 | 定期試験素点70% 平常点20% 出席率10% | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意点) | <p>ネイルの基礎技術を学び、資格取得を目指します。 また、様々なネイルアートの基本を学び、作品制作へ向けてステップアップします。 想像力・表現力・技術力を身につけ、イメージを形にしていきましょう。</p> | | |

2024年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| | | | |
|---|--|---|----------|
| 学 科 | トータルビューティー科 | 授業科目区分(基専) | 基礎分野 |
| 授業科目名 | ビジネスマナー I II | 担 当 教 官 名 | 近藤 千明 |
| 対象学生 | 第1学年 | 履 修 学 期 | 通年 |
| 必修・選択の別 | 必修 | 授業回数 | 30回(30週) |
| 授業のキーワード | サービス接客実務検定(3級・2級・準1級)の取得 接客スキル向上と就職活動に向けての選考対策 | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | <p>サービス接客実務における基礎的な理解と、サービスを行うために必要な知識、技能を習得し、サービス接客検定試験 3級、2級、準1級合格を目指す。</p> <p>①ホスピタリティーマインドの理解と習得 ②接客場面における専門用語の理解 ③接客場面における対人技能と実技の習得</p> <p>仕事をイメージし、求められる言葉遣いや接客用語は繰り返しトレーニングし習得する。 社会人基礎力の能力向上とコミュニケーションで重要となる対人コミュニケーション能力を磨き、自分自身に自信を持ち行動できる能力形成を図る。</p> | | |
| 講義計画・内容 | <p>1 3級対策 I サービススタッフの資質 2 3級対策 II 専門知識 3 3級対策 III 一般知識 4 3級対策 IV 対人技能 5 3級対策 V 実務技能 6 3級対策 記述対策 7 3級対策 模擬試験 8 3級試験 総仕上げ 9 3級直前対策 10 2級対策 I サービススタッフの資質 11 2級対策 II 専門知識 12 2級対策 III 一般知識 13 2級対策 IV 対人技能 14 2級対策 V 実務技能 15 夏期休暇課題説明</p> | <p>16 2級対策 記述対策① 17 2級対策 記述対策② 18 2級対策 記述対策③ 19 2級対策 記述対策④ 20 2級対策 模擬試験① 21 2級対策 模擬試験② 22 2級対策 弱点強化対策 23 準1級面接試験対策・実技練習① 24 準1級面接試験対策・実技練習② 25 準1級面接試験対策・実技練習③ 26 準1級面接試験対策・実技練習④ 27 就職対策講座① 28 就職対策講座② 29 就職対策講座③ 30 就職対策講座④</p> | |
| 準備学習 | 初回授業までにテキストを見ておいてください 授業の課題に毎回しっかりと取り組んでください。 教室でできなかったところは次の授業までに必ず取り組んでおいてください。 | | |
| 教科書・教材等 | 教科書『すらすら合格 サービス接客検定 準1級・2級・3級 テキスト&問題集』(翔泳社) | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 講義 | | |
| 成績評価の方法 | 授業内小テスト70%、出席点10% 平常点(発表・授業姿勢、課題提出、小テスト点数、検定試験合格など)20% | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意点) | <ul style="list-style-type: none"> ・サービス・接客に必要な立居振舞・言葉遣いのトレーニングからスタートします。 ・サービス接客の心得を具体的に学びます。 ・サービス接客検定に向けて、3級・2級では筆記試験対策、準1級では実技試験対策を学びます。合格に向けて頑張りましょう。 ・就職活動での文章力や面接スキルについても学びます。 | | |
| 【初回持ち物】 テキストはテキスト名 をお願いします。 学生が見てわかるよ うに記入してくださ い。 個数・枚数の指定も。 | <p>《持ち物》 テキスト『サービス業教科書 すらすら合格 サービス接客検定 準1級・2級・3級 テキスト&問題集』(翔泳社) 授業ではプリントを配布しますので、この授業用のファイルを準備しておいてください ファイルはどんなものでも構いません。プリントが整理しやすいものを選んでください。 《服装》 初回授業はフーツでお越しください。2回目以降については授業でお伝えします</p> | | |

2024年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| | | | |
|-------------------------|--|------------|-------|
| 学 科 | トータルビューティー科 | 授業科目区分(基専) | 専門分野 |
| 授業科目名 | エステティック基礎理論 | 担当教官名 | 伊藤 真央 |
| 対象学生 | 第1学年 | 履修学期 | 前期 |
| 必修・選択の別 | 必修 | 授業回数 | 30回 |
| 授業のキーワード | エステティックの歴史・皮膚・化粧品・生理学・衛生 | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | <p>エステティックの本質、肌や身体の仕組み、トラブルの原因、美しく健康的に保つために必要な生活習慣・お手入れ方法・食生活など、エステティックに関する基礎的な知識を身に付ける。また、その知識を今後活かせるよう、認定フェイシャルエステティシャン資格を取得し、しっかりと自分のものにしてお客様の状態を正しく判断して最適なアドバイスやお手入れ方法の選択をできるようにする。</p> | | |
| 講義計画・内容 | <ol style="list-style-type: none"> 1.【C.1 エステティックとは】【C.11 エステティックの基礎知識】【C.13 フェイシャルの基礎知識】 ※オンライン 2.【C.13 フェイシャルの基礎知識】 小テスト① 3.【C.2ホメオスタシスとストレス】 小テスト② 4.【C.3 身体のしくみと働き①】 ※オンライン 5.【C.3 身体のしくみと働き①】 小テスト③ 6.【C.5 皮膚のしくみと働き①】 7.【C.5 皮膚のしくみと働き①】 小テスト④ 8.【皮膚の構造】 ※オンライン・課題提出(⑤) 9.【C.6 皮膚のしくみと働き②】 10.【C.6 皮膚のしくみと働き②】 小テスト⑥ 11.【C.7 エステティックカウンセリングとは】 小テスト⑦ 12.【C.8 化粧品の種類と働き】 小テスト⑧ 13.【C.9 栄養の知識】【C.10 エステティックにおける衛生と消毒】 小テスト⑨ 14.資格試験対策 ※登校 15.資格試験対策 小テスト⑩ ※登校 | | |
| 準備学習 | 次回授業を行う範囲を一通り読んでおく。 | | |
| 教科書・教材等 | 日本エステティック協会「理論と技術」 | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 講義・関係する単元ではエステティック機器・化粧品使用 | | |
| 成績評価の方法 | 小テスト素点70%・平常点20%・出席率10% | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意点) | <p>エステ・メイク・ネイル、どの道に進むにしても皮膚についての基礎的な知識や、人の身体に関する知識は必要になってきます。この授業では認定フェイシャルエステティシャン試験合格も目標としていますが、一番は美容の基礎となる皮膚や身体のことにより興味を持ち、正しく身に付けて、お客様にアドバイスするための知識の引き出しを増やしてもらいたいと考えています。正しい美容と健康の知識を身に付け、お客様のサポートがしっかりとでき、お客様も自分自身もきちんとケアできる人を目指してもらえたらと思います。</p> | | |

2024年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| | | | |
|-------------------------|---|------------|----------|
| 学 科 | トータルビューティー科 | 授業科目区分(基専) | 専門基礎分野 |
| 授業科目名 | フェイシャル基礎演習 | 担当教官名 | 佐藤 裕香 |
| 対象学生 | 第1学年 | 履修学期 | 前期 |
| 必修・選択の別 | 必修 | 授業回数 | 30回(15週) |
| 授業のキーワード | フェイシャル基礎技術 接客マナー おもてなし | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | <p>【日本エステティック協会認定フェイシャルエステティシャン 資格】取得に向け、フェイシャルエステティック技術の基礎を身につける。</p> <p>① フェイシャルエステティック技術の基礎を理解し、衛生面・安全面を考慮した技術を行うことができる。</p> <p>② 基本の接客マナー、ソワンエステティックのおもてなしができるようになる。</p> | | |
| 講義計画・内容 | <ol style="list-style-type: none"> 1. オリエンテーション、セルフスキンケア 2. ご案内・ターバン/小テスト 3. ポイントクレンジング 4. ベースクレンジング 5. ご案内～ベースクレンジングまで小テスト、酵素クレンジング 6. マッサージ基本手技(軽擦法) 7. マッサージ基本手技(強擦法・揉擦法) 8. マッサージ基本手技(軽擦～揉擦法まで通し)/小テスト 9. マッサージ基本手技(打法・振動法) 10. マッサージ基本手技(圧迫法・軽擦法) 11. マッサージ基本手技((打法～軽擦法まで通し)/小テスト 12. クレンジング～マッサージ通し 13. クレンジング～マッサージ通し/小テスト 14. フットケアOR ハンドケア 15. コンテスト予選会/エステ祭り | | |
| 準備学習 | 自分の肌と向き合い、丁寧に扱うことを心がけていきましょう。 | | |
| 教科書・教材等 | 新エステティック学(技術編Ⅰ)、理論と技術、技術関連化粧品・器具 | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 演習 フェイシャルエステティック機器 | | |
| 成績評価の方法 | 小テスト(10回)70% 平常点20% 出席率10% | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意点) | 資格取得に向け、フェイシャルエステティック技術の基礎を学びながら、エステティックの楽しさや面白さを知ってもらえたらと思います。技術の提供にあたり、必要な接客マナーやおもてなしの心も磨いていきましょう。 | | |

2024年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| | | | |
|-------------------------|---|------------|-------------|
| 学 科 | トータルビューティー科 | 授業科目区分(基専) | 専門基礎分野 |
| 授業科目名 | メイクアップ基礎理論&演習 | 担当教官名 | 福村純子・こみ山えい子 |
| 対象学生 | 第1学年 | 履修学期 | 前期 |
| 必修・選択の別 | 必須 | 授業回数 | 45回(15週) |
| 授業のキーワード | クレンジング、スキンケア、ベースメイク、ポイントメイク・顔のバランス分析 | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | <p>①日本メイクアップ技術検定3級取得目標 ②基本のフルメイクテクニック習得 ③ヘアメイクのイメージ作り、作品撮影</p> <p><実務経験 福村>サロンオーナーとして16年間接客販売を数多くの女性のメイクを担当。短期大学にて卒業式メイクや、成人式メイクをフリーで担当。</p> <p><実務経験こみ山>美容関連の仕事に携わり24年。メイクアップサロンを運営し10年目。パーソナルカラー診断、撮影ヘアメイク、ブライダルヘアメイクを担当。</p> | | |
| 講義計画・内容 | <p>①授業概要、テーブルセッティング、道具について、セルフメイク(ベースまで) ②モデルのセッティング、添え手について、顔分析、セルフメイク(ハイライト、ローライト、チーク) ③化粧水、クリーム、下地、コントロールカラー、セルフメイク(眉メイク) ④ファンデーション、コンシーラ、フェイスパウダー、セルフメイク ⑤ハイライト、ローライト、チーク、セルフメイク(基本のフルメイク) ⑥前回までの手技確認、ポイントクレンジング、全体クレンジング ⑦前回までの手技確認、3級内容通し、セルフメイク(イメージメイク) ⑧3級内容通し、相モデル眉メイク ⑨3級内容通し、相モデル相メイク ⑩メイクアップ技術検定3級練習 ⑪メイクアップ技術検定3級模擬試験 ⑫メイクアップ技術検定3級試験日 ⑬メイクシート作成の練習、フルメイク練習 ⑭イメージメイク作り、フルメイク練習 ⑮ヘアメイク作品撮影</p> <p>【④、⑦、⑪、⑮計4回小テスト有り】</p> | | |
| 準備学習 | 手技・手順の復習を毎週徹底するようにして下さい。 | | |
| 教科書・教材等 | メイクアップ技術検定テキスト2&3級、メイク道具一式 | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 講義・演習 | | |
| 成績評価の方法 | 試験(小テスト)素点70%・平常点20%・出席率10% | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意点) | <p>フルメイクの基礎を学ぶ授業です。お客様のお肌へのスキンケア、メイクのタッチアップに携わる際の必要なポイントが組み込まれています。</p> <p>常に見られているという意識を心がけて、身だしなみ・言葉遣い・心配り・立ち居振る舞い・道具の清潔感を保ちましょう。</p> <p>最終日にはモデルに合わせたイメージヘアメイクの撮影もしますので楽しみに取り組んで下さいね。疑問点等が出てきた場合は積極的に声をかけて下さいね。</p> | | |

2024年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| | | | |
|-----------------------------|---|------------|-------|
| 学 科 | トータルビューティー科 | 授業科目区分(基専) | 基礎分野 |
| 授業科目名 | 対策対策講座 I | 担 当 教 官 名 | 伊藤 真央 |
| 対 象 学 生 | 第1学年 | 履 修 学 期 | 前期 |
| 必修・選択の別 | 必修 | 授業回数 | 15回 |
| 授業のキーワード | 業界の理解を深め人間力を高める | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | 接客業に必要なサービスマインドを養い、美容業界の理解を深め、業界に必要とされる主体性のある行動ができるようになるため、コミュニケーション力を高める。現場に必要な知識・技術・マナーを習得する。 | | |
| 講義計画・内容 | 1.オリエンテーション 2.オリエンテーション 3.オリエンテーション 4.オリエンテーション 5.オリエンテーション 6.健康診断 7.学校長の講和 8.TEAMSについて 9.学生便覧説明 10.プロの職業人について 11.入学式について 12.普通救命講習 13.普通救命講習 14.海外研修説明会 15.医健祭について | | |
| 準備学習 | 特になし | | |
| 教科書・教材等 | 配布プリント | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 講義 | | |
| 成績評価の方法 | 出席率・授業態度 | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意 点) | 美容業界に必要とされる主体性のある行動ができるようになるため、コミュニケーション力を意識して授業に臨みましょう。 | | |

2024年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| | | | |
|-------------------------|--|------------|-------|
| 学 科 | トータルビューティー科 | 授業科目区分(基専) | 基礎分野 |
| 授業科目名 | 情報社会学 | 担当教官名 | 深津 富栄 |
| 対象学生 | 第1学年 | 履修学期 | 前期 |
| 必修・選択の別 | 必修 | 授業回数 | 15回 |
| 授業のキーワード | Word Excel PowerPoint タイピング アクセシビリティ プレゼンテーション キャリアデザイン | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | <p>授業の概要 コンピューターの基礎的な操作方法から応用までを学び、 ①Word・Excel・PowerPointの効率的で実践に役立つ操作方法を取得する。 ②レポート作成やプレゼンテーションの資料作成・発表のスキルを身に付ける。</p> <p>到達目標 ①Wordを使用し、簡潔で説得力のある質の高い文書が作成できる。 ②Excelを使用し、効率の良いデータの処理分析、目的に応じた適切な資料作成ができる。 ③PowerPointを使用し、見やすく説得力のあるスライドを作成する。 作成したスライドを使って、内容をわかりやすく発表することができる。 ④就職後のOA処理業務に役立てることができる。</p> <p>実務者経歴 Microsoft オフィシャルトレーナー・IT系国家資格を取得し、ICT企業にてコンテンツ制作・システム管理・IT技術研修を担当。2000年より大学・滋慶学園で情報処理・MOS対策授業の教鞭を取り、約1万人近くを合格に導いています。</p> | | |
| 講義計画・内容 | 1 オリエンテーション Windows基礎 Word① 2 ITガイダンス ITリテラシー理解度テスト 3 Word② 4 Word③ 小テスト① 5 Word④ Word課題 6 Excel① 7 Excel② 小テスト② 8 Excel③ 9 Excel④ Excel課題 10 PowerPoint① 11 PowerPoint② 12 PowerPoint③ 小テスト③ 13 PowerPoint④ 14 PowerPoint⑤ 15 PowerPoint⑥ プレゼンテーション発表会 (PowerPoint課題) | | |
| 準備学習 | パソコンの基本操作(入力・保存方法など)を確認しておいてください。 | | |
| 教科書・教材等 | よくわかる Word2021 & Excel2021 & PowerPoint2021 FOM出版 | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 講義・演習 | | |
| 成績評価の方法 | 授業内課題:Word、Excel、PowerPoint(作成、プレゼンテーション発表):70% 平常点:20% 出席点:10% | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意点) | Word・Excel・PowerPointは実務で必須のアプリケーションソフトです。適正かつ効率的に使いこなせるよう、スキルを身につけていきます。またタイピングも取り入れ、一般社会のOA処理業務でも効率的で質の良い資料作成が出来るように実習していきます。自身で効率よく操作が出来るよう積極的に取り組んでください。 | | |

2024年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| | | | |
|-------------------------|--|------------|-------|
| 学 科 | トータルビューティー科 | 授業科目区分(基専) | 基礎分野 |
| 授業科目名 | ビジネスマナーⅡ | 担 当 教 官 名 | 近藤 千明 |
| 対象学生 | 第1学年 | 履 修 学 期 | 後期 |
| 必修・選択の別 | 必修 | 授業回数 | 15回 |
| 授業のキーワード | サービス接客実務検定(3級・2級・準1級)の取得 接客スキル向上と就職活動に向けての選考対策 | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | <p>サービス接客実務における基礎的な理解と、サービスを行うために必要な知識、技能を習得し、サービス接客検定試験 2級、準1級合格を目指す。</p> <p>①ホスピタリティーマインドの理解と習得 ②接客場面における専門用語の理解 ③接客場面における対人技能と実技の習得 仕事をイメージし、求められる言葉遣いや接客用語は繰り返しトレーニングし習得する。</p> <p>社会人基礎力の能力向上とコミュニケーションで重要となる対人コミュニケーション能力を磨き、自分自身に自信を持ち行動できる能力形成を図る。 就職対策は面接対策主としてロールプレイングを行う。</p> | | |
| 講義計画・内容 | <ol style="list-style-type: none"> 1 2級対策 理論領域① 記述対策 2 2級対策 理論領域② 記述対策 3 2級対策 実務領域③ 記述対策 4 2級対策 実務対策④ 記述対策 5 2級対策 実務対策⑤ 記述対策 6 2級対策 模擬試験① 7 2級対策 模擬試験② 8 2級対策 弱点強化対策 9 準1級面接試験対策・実技練習① 10 準1級面接試験対策・実技練習② 11 準1級面接試験対策・実技練習③ 12 就職対策講座① 13 就職対策講座② 14 就職対策講座③ 15 就職対策講座 | | |
| 準備学習 | <p>授業の課題に毎回しっかりと取り組んでください。 教室でできなかったところは次の授業までに必ず取り組んでおいてください。</p> | | |
| 教科書・教材等 | 教科書『すらすら合格 サービス接客検定 準1級・2級・3級 テキスト&問題集』(翔泳社) | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 講義 | | |
| 成績評価の方法 | <p>授業内小テスト70%、出席点10% 平常点(発表・授業姿勢、課題提出、小テスト点数、検定試験合格など)20%</p> | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意点) | <ul style="list-style-type: none"> ・サービス・接客に必要な立居振舞・言葉遣いを繰り返しトレーニングします ・サービス接客の心得を具体的に学びます ・サービス接客検定2級は筆記試験対策、準1級では実技試験対策を学びます ・就職活動の面接をロールプレイング形式で行います | | |

2024年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| | | | |
|-------------------------|---|------------|--------|
| 学 科 | トータルビューティー科 | 授業科目区分(基専) | 専門基礎分野 |
| 授業科目名 | アロマセラピー | 担 当 教 官 名 | 江上 めぐみ |
| 対 象 学 生 | 第一学年 | 履 修 学 期 | 後期 |
| 必修・選択の別 | 必修 | 授業回数 | 15回 |
| 授業のキーワード | | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | <p>アロマセラピーは、精油と言われる植物の香りとはたらきを利用する、ホリスティックな自然療法です。 心身の美容や健康に働きかけるため、エステ、メイク、ネイルの仕事に携わる上で、必要な知識である。 本講義では、下記に示す内容を到達目標に講義を進める。 ①アロマセラピーの使い方を理解し、説明できる。 ②アロマセラピーが心身に働きかけるメカニズムを理解し、アドバイスできるようになる。 ③アロマセラピーの知識を身に着け、自分で活用できるようになる。</p> | | |
| 講義計画・内容 | <p>①アロマセラピー検定について アロマセラピーの定義、精油の定義 ②アロマセラピーに役立つ素材(課題) 精油のプロフィール(課題) ③アロマセラピーの安全性 アロマセラピーのメカニズム ④アロマセラピーの利用法 ⑤精油の抽出方法 アロマセラピーの法律 ⑥アロマセラピーの歴史 ⑦アロマ検定模擬試験&回答、解説 ⑧アロマセラピー検定試験 ⑨植物園実習 ⑩植物園実習 ⑪植物園実習レポート(作品) ⑫アロマセラピーとビューティ&ヘルスケア 実習:ハンドクリーム ⑬実習:ハンドトリートメント ⑭定期試験 ⑮定期試験 解答&解説</p> | | |
| 準備学習 | <p>テキストの予習、復習を行うこと。 定期的にTeamsにて小テストを行う。</p> | | |
| 教科書・教材等 | <p>アロマセラピー検定公式テキスト エッセンシャルオイル入門セット(2級) エッセンシャルオイル入門Aセット(1級)</p> | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | <p>講義 実習</p> | | |
| 成績評価の方法 | <p>定期試験1回、模擬試験1回 40% 平常点(課題提出・小テストの点等)60%</p> | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意点) | <p>アロマセラピーをセルフケアに積極的に活用することで、テストの為に覚えるのではなく自然に身に付きます。 日常生活の中で実践を心がけてください。</p> | | |

2024年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| | | | |
|-------------------------|---|------------|-----------------|
| 学 科 | トータルビューティー科 | 授業科目区分(基専) | 専門基礎分野 |
| 授業科目名 | パーソナルカラー | 担 当 教 官 名 | 日本カラーコーディネーター協会 |
| 対象学生 | 第1学年 | 履 修 学 期 | 後期 |
| 必修・選択の別 | 必修 | 授業回数 | 15回 |
| 授業のキーワード | ヘアメイク・ネイルのパーソナルカラー活用法 パーソナルカラー3級合格 | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | <ul style="list-style-type: none"> * パーソナルカラーの基本となる理論(持って生まれた色素傾向とに合う色)の関係を学ぶ * 自分ブランディング(自分の色素タイプを客観的に見る) * お客様の持っている色素に基づいてパーソナルカラー診断ができる(似合う色の診断) * 色彩活用パーソナルカラー検定3級合格 | | |
| 講義計画・内容 | <ol style="list-style-type: none"> ① パーソナルカラー概要・パーソナルカラーとは何か(似合う色とは?どのように見つける) ② 課題学習(PCCストーンマップ作成) ③ 似合う色の基準1肌・瞳・髪から色素を導き出す【小テスト1】 ④ 似合う色の基準2ドレーピング体験にて見え方の変化を認識して客観的に見ることを学ぶ ⑤ パーソナルカラーの基本である三属性とトーンについて学ぶ【小テスト2】 ⑥ 似合う色の基準3ドレーピングデータをパーソナルカラー4つのグループに振り分けて確認【小テスト3】 ⑦ 色によるイメージのとらえ方1.(トーンに仕組みとイメージ)【小テスト4】 ⑧ 色によるイメージのとらえ方2. (パーソナルカラー4つのグループのイメージ)【小テスト5】 ⑨ イメージコラージュ作成① ⑩ イメージコラージュ制作② ⑪ 系統色名・慣用色について【小テスト6】 ⑫ 色の対比現象・反射・吸収について【小テスト7】 ⑬ 柄・素材・アクセサリの色や質感による似合う色のグループへの振り分け【小テスト8】 ⑭ 振り返り(苦手克服) ⑮ 検定対策 | | |
| 準備学習 | 友達と肌の色味や質感の違い、黒目の色の違いを発見し合ってみよう。テキスト目を通しておきましょう | | |
| 教科書・教材等 | 色彩活用パーソナルカラー検定3級テキスト・3級公式問題集・配色カード199・PCCストーンマップ台紙 | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 講義・ドレーピング実習・デモンストレーション | | |
| 成績評価の方法 | テスト70%・平常点20%・出席10% | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意点) | 接客業において物事を客観的に見る力は必要とされます。パーソナルカラーとは客観的に似合う色を導き出すメソッドです。似合う色を見つける楽しさを知り自身のブランディングはもちろん、様々なビューティーに活かすことができます。基礎知識を身につけて検定3級合格目指しましょう。 | | |

2024年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| | | | |
|-----------------------------|---|------------|----------|
| 学 科 | トータルビューティー科 | 授業科目区分(基専) | 専門基礎分野 |
| 授業科目名 | ボディエステ | 担 当 教 官 名 | 佐藤 裕香 |
| 対 象 学 生 | 第1学年 | 履 修 学 期 | 後期 |
| 必修・選択の別 | 必修 | 授業回数 | 30回(15週) |
| 授業のキーワード | ボディマッサージ(機器・マッサージ) | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | 身体の生理機能に踏まえ、各トリートメントの目的・効果を十分に理解して、マッサージ、機器によるトリートメントを正しく安全に行えるようにする | | |
| 講義計画・内容 | <ol style="list-style-type: none"> 1.オリエンテーション/ご案内～前操作 2.ご案内～全操作チェック①/ボディマッサージ後面下肢 3. 後面下肢チェック②/臀部 4. ボディマッサージ腰背部 5. 腰背部チェック③/後面復習 6. G5 7. ボディマッサージ前面下肢/チェック④ 8. ボディマッサージ腹部/チェック⑤ 9. ボディマッサージ上肢/前面復習 10. 低周波 11. ボディマッサージ通し 12. ボディマッサージテスト 13. パーソナルダイエット(機器、マッサージ) 14. WAX脱毛 15. WAX脱毛/試験 | | |
| 準備学習 | 身体の生理機能、各トリートメントの禁忌事項・注意事項を理解した上で、正しく安全で効果的なトリートメントへ繋げること | | |
| 教科書・教材等 | 新エステティック学 技術編 | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 実習、G5、低周波、ラジオ波、キャビテーション | | |
| 成績評価の方法 | 試験70% 平常点20% 出席率10% | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意 点) | 基礎的な理論、技術を正確に理解し、お客様に対して満足頂ける結果を提供できるよう、技術を習得するように取り組んでください | | |

2024年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| | | | |
|-------------------------|--|------------|----------|
| 学 科 | トータルビューティー科 | 授業科目区分(基専) | 専門分野 |
| 授業科目名 | フェイシャルエステ トータルエステⅠ | 担 当 教 官 名 | 酒井 励子 |
| 対 象 学 生 | 第1学年 | 履 修 学 期 | 後期 |
| 必修・選択の別 | 必修 | 授業回数 | 45週(12週) |
| 授業のキーワード | フェイシャルエステトリートメント(機器・マッサージ)、おもてなしの心 | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | <p>身体の生理機能を踏まえ、各トリートメントの目的・効果を十分理解して、マッサージ、機器によるトリートメントを正し安全に行えるようになる</p> | | |
| 講義計画・内容 | <ol style="list-style-type: none"> 1.オリエンテーション/ペットメイキング〜クレンジングの復習 2.クレンジング通し/拭き取り、マッサージ復習・確認 3.ディープクレンジング(スチーマー、吸引)、マッサージ復習 4.ディープクレンジング(スチーマー、酵素・吸引)、マッサージ(デコルテ) 5.エステティックコンテスト見学レポート(オンライン) 6.マッサージ復習 7.タラソセラピー特別授業 8.ディープクレンジング(粒子あり・なし)・クリームパック 9.マッサージ復習 10.期末試験 11.1・2年合同授業 12.総復習/のぞみ整骨院様特別授業 <p>※単独企業説明会 8社 ※超音波、ブラシクレンジング</p> | | |
| 準備学習 | 1年前期習得のフェイシャルマッサージの復習 | | |
| 教科書・教材等 | 新エステティック学 技術編Ⅰ | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 実習 | | |
| 成績評価の方法 | 期末試験70% / 平常点 20% / 出席率 10% | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意点) | お客様に対して満足いただけるトリートメントが提供できるようになるために、まず基礎的な理論・技術を正確に理解することが大切。さらに技術習得と共に接客マナー・所作やおもてなしの心を身につけていきましょう。 | | |

2024年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| | | | |
|-----------------------------|--|------------|----------|
| 学 科 | トータルビューティ科 | 授業科目区分(基専) | 専門基礎分野 |
| 授業科目名 | エステティック理論 I 60 | 担 当 教 官 名 | 酒巻 裕美 |
| 対 象 学 生 | 第1学年 | 履 修 学 期 | 後期 |
| 必修・選択の別 | 必修 | 授業回数 | 30回(15週) |
| 授業のキーワード | エステティックの歴史・ホメオスタシス・皮膚科学・運動生理学・救急法 | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | <p>・概論では、エステティックの歴史や世界のエステティック等について理解を深める。</p> <p>・ホメオスタシスでは生命活動の基本原理(自律神経・内分泌・免疫)について理解すると共にエステティックとの関わりについて学ぶ。</p> <p>・皮膚科学では働きとしくみを知り美しく健康に保つための知識を身に付ける。</p> <p>・運動生理学では運動がによって心身に及ぼす影響を知る。</p> <p>・救急法では応急手当や救命処置を知ることによってエステティックサロンでの安全策を準備する。</p> <p>※実務経験 エステティックサロンにてトータル美容実務5年 エステティックスクールにて講師17年</p> | | |
| 講義計画・内容 | <ol style="list-style-type: none"> 1 エステティック概論① 2 エステティック概論②/ホメオスタシス① 3 ホメオスタシス② 4 ホメオスタシス③ 5 小テスト 6 皮膚科学① 7 皮膚科学② 8 皮膚科学③ 9 皮膚科学④ 10 皮膚科学⑤ 11 皮膚科学⑥ 12 運動生理学① 13 運動生理学② 14 救急法① 15 期末テスト | | |
| 準備学習 | 各單元ごとに内容を理解し正しい施術、アドバイスを実践することへ繋げる。又、成績評価につながるテストに向け予習復習へを行うこと。 | | |
| 教科書・教材等 | 新エステティック学 理論編 I II III | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 講義 | | |
| 成績評価の方法 | 試験70% / 平常点20% / 出席点10% | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意 点) | 正しく安全で満足いただけるサービス、技術を提供する為、各單元ごとに理解を深め実践に役立てる事が大切です。 常に実践をイメージして授業に取り組んでください。 | | |

2024年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| | | | |
|-----------------------------|---|------------|----------|
| 学 科 | トータルビューティ科 | 授業科目区分(基専) | 専門基礎分野 |
| 授業科目名 | フェイシャルエステⅢ トータルエステⅣ | 担 当 教 官 名 | 酒巻 裕美 |
| 対 象 学 生 | 第1学年 | 履 修 学 期 | 後期 |
| 必修・選択の別 | 必修 | 授業回数 | 60回(15週) |
| 授業のキーワード | エステティックの歴史・ホメオスタシス・皮膚科学 | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | <p>・皮膚や生理機能、化粧品役割に基づいて肌の状態にあったトリートメントを見極め、目的に沿った結果出し、的確なアフターケアアドバイスの提供を習得する。</p> <p>・メイクアップ化粧品の長所を理解し、心理的影響をもたらす技術を習得する</p> <p>※実務経験 エステティックサロンにてトータル美容実務5年 エステティックスクールにて講師17年</p> | | |
| 講義計画・内容 | <ol style="list-style-type: none"> 1 卒業試験試験説明・口頭試問確認と解説 2 コンサルテーションシート解説、実習 3 学内コンテスト練習 4 学内コンテスト 5 メイク実習 6 フェイシャル・メイク通し練習 7 フェイシャル・メイク通し練習 8 フェイシャル・メイク通し練習 9 模擬試験(フェイシャル・メイク) 10 総復習 11 総復習 12 総復習 / 前日準備 13 実技試験(卒業・上級資格) 14 総復習 15 合同授業(1年生) | | |
| 準備学習 | 皮膚機能、化粧品、機器に対する知識を理解した上で肌にあったトリートメントの見極めを行えるようにする事。 | | |
| 教科書・教材等 | 新エステティック学 技術編 I (AJETHTE) フェイシャル実技理論 (AEA) | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 演習 | | |
| 成績評価の方法 | 試験(前期6回)70% / 平常点20% / 出席点10% | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意 点) | 肌トラブルの状態を見極め、原因の追求を行い、健康的な美肌づくりを目標に取り組んでください。 | | |

2024年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| 学 科 | トータルビューティー科 | 授業科目区分(基専) | | 専門分野 | |
|-------------------------|---|------------|-----------|------|--|
| 授業科目名 | 販売演習、カウンセリングⅠ 特別講義Ⅰ、Ⅱ | 担 当 教 官 名 | 川 飛 み ち よ | | |
| 対 象 学 生 | 第1学年 | 履 修 学 期 | 後 期 | | |
| 必修・選択の別 | 必修 | 授 業 回 数 | 60回 | | |
| 授業のキーワード | 就職活動、販売職、ブランド研究、面接、エントリーシート、SPI、言語能力、表現力、時間管理 | | | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | <p>①美容部員職の就職活動の内容を知る 企業説明会、エントリーシート、履歴書、オンライン面接、対面面接、グループディスカッション、写真、動画、自己PR、私服面接 求人企業、スケジュール</p> <p>②内定獲得に必要なスキルを身に着ける 求人票を理解する、敬語、ビジネスマナー、ブランド研究、文章構成力、言語能力、表現力、トレンド研究、Web操作、算数、時間管理</p> <p>③到達目標 ・美容部員職の業務と求められる人物像を理解する。 ・エントリーブランドを決め、就職活動スケジュールを立てる。</p> | | | | |
| 講義計画・内容 | <p>1.2.美容業界、コスメ業界を知る 3.美容部員職について 4.美容部員職のキャリアについて 5.メーカーについて 6.7.就職活動スケジュールについて 8.9.エントリー内容、科目について 10.ブランド研究(外資・ロレアルグループ) 11.ロレアルグループ1ブランドのコラージュ作成 12.ブランド研究(外資・LVMHグループ) 13.LVMHグループ1ブランドの企業研究とコラージュ作成 14.ブランド研究(外資・ELCジャパン、シャネル) 15.ELCジャパン1ブランド、シャネルの企業研究とコラージュ作成 16.ブランド研究(国産・資生堂ジャパン) 17.IPSAの企業研究とコラージュ作成 18.ブランド研究(国産・コーセーグループ、その他) 19.アルビオンの企業研究とコラージュ作成 20.ポールアンドジョーのコラージュ作成 21.22.自己PR文の作成 23.24.学生時代に頑張ったこと文の作成 25.26.美容部員を目指す理由について文の作成 27.28.面接でよく聞かれる質問についてグループワーク① 29.30.写真撮影、動画撮影について 31.32.オンライン面接の対策 33.34.私服について 35.36.適性試験対策、SPI対策 37.38.グループディスカッション 39.40.ビジネスマナー 41.42.面接でよく聞かれる質問についてグループワーク② 43.44.45.46.47.単独企業説明会参加レポート 48.49.志望動機作成 50.期末試験 51～60.肩トレーニング</p> | | | | |
| 準備学習 | 化粧品ブランドのSNS、雑誌広告、店頭をチェックする。 | | | | |
| 教科書・教材等 | 配布プリント | | | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 講義 | | | | |
| 成績評価の方法 | 定期試験素点70%、平常点20%、出席率10% | | | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意点) | 美容部員職の就職活動の特徴は、①開始時期が早い ②採用試験科目が多種多様で様々な能力が求められる 短期間で求められる人物像になるためには、一つ一つ自分事として認識し、積極的に受講することが大切です。 | | | | |

2024年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| | | | |
|-------------------------|---|------------|-----------|
| 学 科 | トータルビューティー科 | 授業科目区分(基専) | 専門分野 |
| 授業科目名 | テクニカルメイクⅡ | 担 当 教 官 名 | 丸本 美佳 |
| 対 象 学 生 | 第一学年 | 履 修 学 期 | 後期 |
| 必修・選択の別 | 必修 | 授業回数 | 30コマ(15週) |
| 授業のキーワード | 個々の想像力、創造性、表現性、構成力を高め、自ら考えて発信する力を向上する。 | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | <p>BAの仕事に繋げる為に、まず個々の美意識やセンスの向上、そしてお客様へパーソナルな提案ができるよう、想像力、創造性を養い、提案力向上の為の基礎を身につける。</p> <p>①BAとしての1日の業務の流れを理解する。 ②自分がブランドの広告塔だ！という意識を高く持ち身だしなみを整える事ができる。 ③様々なテーマに対し、自分のイメージをメイクや言葉で表現できる。 ④校外学習を活かし、BAの仕事はコミュニケーション(接客)が大切な事を理解する。 ～実務経験～2005年～2020年までの15年間MACにて勤務。在籍時は、売り場責任者、イベントアーティスト、デジタルプレスアーティストとして様々な業務に携わる。現在はフリーランスでメイクアップアドバイザーとしてメイクレッスンの講師などを務める。</p> | | |
| 講義計画・内容 | <p>①オリエンテーション(自己紹介・今後の授業の説明など) 9/12 ②イメージメイク(テーマに対してイメージしセルフメイク※デモあり) 9/19 ③印象別メイク(マツとツヤ、眉の明暗などでどんな印象の違いがあるのかなどのデモを通してセルフメイク) 9/26 ④MACメイクセミナー 10/10 ⑤校外学習事前準備日(校外学習へ行く意図や、心構えなど。) 10/17 ⑥校外学習 11/7 ⑦校外学習フィードバック、90秒動画撮影準備 11/14 ⑧90秒動画撮影文章添削日(川飛先生に入っていた) 11/21 ⑨90秒動画撮影 11/28 ⑩90秒動画編集 12/5 ⑪イメージメイク(テーマに対してイメージしセルフメイク) 12/12 ⑫グループワークイメージメイク準備 1/9 ⑬グループワークイメージメイク発表日 ※実施日 1/16 ⑭後期期末テスト対策日 1/23 ⑮後期期末テスト ※対策と同様 1/30 ※各週2コマ授業</p> | | |
| 準備学習 | SNSなどよく見ていると思うので、日ごろからただ見るのではなく、例えば好きなメイクなどがあれば、なぜ自分はこのメイクがすきなのか？お洋服との相性がいいから？メイクのカラーバランス？ヘアスタイルとの相性？など、自分なりに何故かを考える様にしてください。 | | |
| 教科書・教材等 | 筆記用具・メイク用品一式・動画撮影の授業時に撮影できるものとイヤホン | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 演習 | | |
| 成績評価の方法 | 期末テスト(実技、筆記)100点を成績に反映。 素点70% 平常点20% 出席率10% | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意点) | 授業内で疑問に思うこと、わからないことがあれば、そのままにせずに、必ず何でも聞いてください！聞くことは恥ずかしいことではありません。皆さんが成長するための大切な貴重な授業なので、自分自身の力になる為に質疑応答は必須です。お互いのコミュニケーションを大切に、目標達成できるように一緒に頑張りましょう。まずは自分自身の美意識、センスの向上、そして、お客様への提案力を磨けるよう、想像力、想像性を養い、考えて表現するスキルを磨く授業にしましょう。 | | |

令和 6 年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| | | | |
|-------------------------|---|------------|----------|
| 学 科 | トータルビューティー科 | 授業科目区分(基専) | 専門分野 |
| 授業科目名 | テクニカルメイクⅠ・Ⅱ | 担 当 教 官 名 | こみ山えい子 |
| 対 象 学 生 | 第1学年 | 履 修 学 期 | 後期 |
| 必修・選択の別 | 必須 | 授業回数 | 60回(15週) |
| 授業のキーワード | ベースメイク、フルメイク、顔のバランス分析、イメージメイクの構成 | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | <p>①シュウウエムラメイクアップ技術検定試験 ②基本のフルメイクテクニックの習得 ③日本メイクアップ技術検定1級対策 【実務経験】 美容メーカーにて美容アドバイザーとして6年間接客販売を行う。退社後、ブライダル事業部にて6年間ヘアメイク育成、マネージメント業務を行う。現在フリーランスとして10年目。ブライダルヘアメイク、メイクレッスン、パーソナルカラー診断セッション、パーソナルカラー養成スクールのメイク講師、社団法人JMA認定講師として美容専門学校のメイク講師、プロのメイクアップアドバイザー育成業務を行う。</p> | | |
| 講義計画・内容 | <p>①シュウウエムラメイクアップ検定試験について、テーブルセッティング、目的内容記入 ②スキンケアについて実習 ③前回までの手技確認、メイクオフベースメイクについて実習 ④前回までの手技確認、リップ、アイシャドウについて実習 ⑤前回までの手技確認、アイライン、マスカラ、アイブロウリップについて実習 ⑥前回までの手技確認、フルメイク ⑦フルメイクバランス実習 ⑧フルメイクバランス実習 ⑨シュウウエムラメイクアップ技術検定試験/模擬試験 ⑩シュウウエムラメイクアップ技術検定試験日 ⑪メイクアップ技術検定1級対策、イメージ操作につて、顔の印象分析 ⑫メイクアップ技術検定1級対策、イメージメイクの構成、色・形・質感について ⑬メイクアップ技術検定1級対策、イメージメイクテクニック ⑭メイクアップ技術検定1級対策、イメージメイクテクニック ⑮メイクアップ技術検定1級対策、メイクアップの強弱と印象</p> | | |
| 準備学習 | 週に1日の授業の為、手技・手順の復習を毎週徹底するようにして下さい。 | | |
| 教科書・教材等 | シュウウエムラメイクアップ技術検定テキスト、メイク道具一式 | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 演習 | | |
| 成績評価の方法 | 試験素点70%・平常点20%・出席率10% | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意点) | シュウウエムラメイクアップの手技を中心に、フルメイクについての理論と技術を学ぶ授業です。第2学年のメイク検定1級取得に向けての重要なポイントが含まれていますので聞き逃しのないように向き合い日々練習を重ねて下さい。そしてクラス全員で合格に向けて頑張りましょう。疑問点等が出てきた場合は積極的に声をかけて下さいね。 | | |

2024年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| | | | |
|-------------------------|--|------------|----------|
| 学 科 | トータルビューティー科 | 授業科目区分(基専) | 専門分野 |
| 授業科目名 | ネイル検定対策Ⅰ・特別講義 | 担当教官名 | 清水 昌江 |
| 対象学生 | 第1学年 | 履修学期 | 後期 |
| 必修・選択の別 | 必修 | 授業回数 | 52回(15週) |
| 授業のキーワード | アクリルネイル JNEC1級 アクリルネイルアート | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | <p>ネイル基礎理論の習得は、ネイリストとして必要な知識である。またイクステンションの知識と技術はネイルサービスを行うにあたり必須の分野であり、下記到達目標に向けて講義を進める。</p> <p>①爪の解剖生理学から、爪と関わる人体組織機能を理解する ②ネイル用品の役割を理解し、説明できる ③イクステンションに必要な商品について理解し、説明できる ④JNEC2級の合格を目指す ⑤アクリルネイル用品についての基礎知識を学び、基礎技術を習得する</p> <p>1997年、サロンワークにつく。1999年から、メーカーに所属し、インストラクターとして商品の開発販売にも携わる。知識技術講習では、初心者からプロネイリストまでを対象としている。</p> | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | <ol style="list-style-type: none"> 1. チップ理論 チップ 2. ラップ理論 ラップ チップラップ① 3. チップラップ② ケアカラー① 4. アクリル理論 アクリル① 5. アクリル② アクリルアート① 6. JNEC2級対策① 7. JNEC2級対策② 8. JNEC2級対策③ 9. JNEC2級対策④ 10. JNEC2級対策⑤ 11. JNEC2級対策⑥ 模擬試験 12. JNEC2級対策⑦ 再試験 13. JNEC2級対策⑧ 14. アクリル③ 15. アクリル④ | | |
| 準備学習 | 使用するネイル用品を使い方や役割を理解しておく。定期的に小テストを行う。技術につながる内容は、受講にあたって順に習得が必要なため復習を怠らない。資格習得に必要な技術においては特に繰り返し練習をする。 | | |
| 教科書・教材等 | JNAテクニカルシステムBasic・Advance | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 講義演習、AV機器、ネイル技術用品及び材料 | | |
| 成績評価の方法 | 素点(テスト点)70%、平常点20%、出席率10% | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意点) | 美容分野において、ネイル技術は必要な知識技術の一つです。本講義では、JNEC2級試験合格を目指すとともに、実践に役立つ様な知識と技術を学びます。チップラップは、ネイルイクステンション技術の基礎に当たります。ケア・イクステンションとともに毎回の復習が必須な内容になっています。毎回の復習が必須の内容になっています。また、進級準備としてアクリル技術の基礎も学びます。 | | |

2024年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| | | | |
|-----------------------------|---|------------|--------|
| 学 科 | トータルビューティー科 | 授業科目区分(基専) | 専門分野 |
| 授業科目名 | ネイル演習Ⅰ、特別講義Ⅱ | 担当教官名 | 和田 可奈子 |
| 対象学生 | 第1学年 | 履修学期 | 後期 |
| 必修・選択の別 | 必修 | 授業回数 | 45回 |
| 授業のキーワード | サロンワーク・作品制作 | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | <p>ネイリストに必要な技術・コミュニケーション力・想像力を養います。下記の内容を到達目標に進める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フットネイルの基礎が出来るようになる ・様々なネイルアートが出来るようになる ・作品制作が出来るようになる ・サロンワークの基礎が出来るようになる | | |
| 講義計画・内容 | <ol style="list-style-type: none"> 1. フットネイル① 2. フットネイル② 3. フットネイル③ 4. ネイルアート① 5. ネイルアート②、課外授業 6. ネイルアート③、作品制作 7. ネイルアート④、プレゼンテーション 8. ネイルマシーン 9. ジェルアート①、作品制作 10. ジェルアート②、作品制作 11. ジェルアート③、特別講義 12. ジェルアート④、作品制作、プレゼンテーション 13. JNEC検定対策 14. サロンワーク① 15. サロンワーク② | | |
| 準備学習 | 学習した内容はよく見直し、復習しておくこと。課題等の提出期限は必ず守ること。 | | |
| 教科書・教材等 | JNAテクニカルシステム ～ジェルネイル、フットケア～ | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 講義・演習 | | |
| 成績評価の方法 | 小テスト素点70%、平常点20%、出席率10% | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意 点) | 1年生後期は、前期で学んだ基本的な技術のステップアップとして、マシーンワークや作品制作をします。また、ネイリストに必要なサロンワークの基礎を学びます。技術面だけではなく、コミュニケーション力・チームワーク力・独自性・表現力等を総合的に育みます。これから美容業のプロになるという姿をイメージして、意欲的に授業に取り組んでください。 | | |

2024年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| | | | |
|-------------------------|---|------------|--------|
| 学 科 | トータルビューティー科 | 授業科目区分(基専) | 専門基礎分野 |
| 授業科目名 | ジェルネイル I・特別講義 I | 担 当 教 官 名 | 柏原沙織 |
| 対 象 学 生 | 第1学年 | 履 修 学 期 | 後期 |
| 必修・選択の別 | 必修 | 授業回数 | 53回 |
| 授業のキーワード | ジェルネイルの基礎知識と技術の取得・JNAジェル技能検定試験(初級・中級)・ジェルアート | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | <p>ジェルネイルを施術するために必要な知識・技術を習得することは必須です。本実習では下記に示す内容を到達目標に進める。</p> <p>①ジェルネイルの専門的知識・技術と多様なデザインを習得できる。</p> <p>②JNAジェル技能検定試験・初級の合格を目指す。</p> <p>実務経験：平成18年～ ネイリストとしてサロン業務を行う 平成24年～ NPO法人 日本ネイリスト協会 認定講師</p> | | |
| 講義計画・内容 | <p>①ジェルネイル材料の基礎理論・教材説明・ケア・カラー ②ジェルネイル材料に含まれている主要成分・ジェルカラーリング① ③ジェルネイル光と重合の基礎知識・ジェルアート ④ジェルカラーリング②・ジェルオフ ⑤ジェルアート・ジェル検定の手順説明 ⑥JNAジェル検定 初級① ⑦JNAジェル検定 初級② ⑧JNAジェル検定 初級③ ⑨JNAジェル検定 初級試験 ⑩ジェルアート① ⑪ジェルアート② ⑫ジェルアート③ ⑬ジェルイクステンション ⑭ジェルアート④ ⑮ジェルアート⑤</p> | | |
| 準備学習 | <p>演習・プリント等の課題は必ず提出しましょう。 また、苦手箇所の復習・練習を自主的に行い技術の上達を目指しましょう。</p> | | |
| 教科書・教材等 | JNAテクニカルシステム ～ジェルネイル～ ・ 配布資料 | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 講義演習 | | |
| 成績評価の方法 | 定期試験素点70% 平常点20% 出席率10% | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意点) | <p>ジェルネイルの専門的な知識・技術について学びます。 身だしなみ・マナー・用具の衛生管理等を習得した後、JNAジェルネイル技能検定試験合格を目指します。また、サロンワークで使用する技術や多様な人気のデザインも学びますので意欲的に実習に取り組んで下さい。</p> | | |

2024年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| | | | |
|-------------------------|---|------------|-----------|
| 学 科 | トータルビューティー科 | 授業科目区分(基専) | 専門分野 |
| 授業科目名 | アドバイザー対策 | 担当 教 官 名 | 丸本 美佳 |
| 対象学生 | 第2学年 | 履修学期 | 前期 |
| 必修・選択の別 | 必修 | 授業回数 | 45コマ(15週) |
| 授業のキーワード | BAとしての接客スキル、モチベーション、プロ意識を向上させる。メイクショーなどBAから派生する業務について学ぶ。店頭で即戦力となれるお客様対応スキルの習得。 | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | <p>BAの仕事についての知識を高め、お客様に寄り添った接客スキルを磨く。即戦力となれるようロールプレイングを用いて現場で活かせる接客を身に着ける。①BAとしての1日の業務の流れ、接客の流れを理解する。</p> <p>②お客様の気持ちに寄り添った対応ができる。</p> <p>③BAとして自分がブランドの広告塔だ！という意識を高く持つことが出来る。</p> <p>④メイクショーなどのBAから派生する業務を学び経験する。</p> <p>～実務経験～2005年～2020年までの15年間MACにて勤務。在籍時は、売り場責任者、イベントアーティスト、デジタルプレスアーティストとして様々な業務に携わる。現在はフリーランスでメイクアップアドバイザーとし、メイクレッスンの講師などを務める。</p> | | |
| 講義計画・内容 | <p>①オリエンテーション(前期の授業の説明・自己分析による接客への活かし方) 接客について(オープニングからクローズまでの流れを理解する)</p> <p>②接客実習(オープニングからカウンセリング・ロープレ)</p> <p>③接客実習(タッチアップからクローズ・ロープレ)</p> <p>④接客実習(オープニングからクローズまで・ロープレ) 動画撮影</p> <p>⑤校外学習(接客体験)</p> <p>⑥校外学習フィードバック(それぞれのチームの発表など)</p> <p>⑦接客実習(タッチアップにフォーカスした接客実習)</p> <p>⑧接客実習(オープニングからクローズまで・ロープレ) 動画撮影</p> <p>⑨ブランドグループ発表1(スクラップ、メイク準備)※グループワーク</p> <p>⑩ブランドグループ発表2(発表会)</p> <p>⑪メイクショー準備</p> <p>⑫メイクショー発表会</p> <p>⑬前期テスト対策 (動画撮影でのフィードバックなどで苦手部分のフォーカス授業)</p> <p>⑭前期テスト(筆記、実技撮影 ※成績に反映)</p> <p>⑮テストフィードバック・前期総復習</p> <p>※各週3コマ授業</p> | | |
| 準備学習 | <p>コスメの接客を受ける機会があれば、印象的だったことや、自分も真似したいと思えることをみつけられるように意識して接客内容をよく聞いてくこと。百貨店などでメイクショーをしていたら、どんな話し方、商品の見せ方をしているかなど、ただ見るだけではなく学ぶ視点でみる。</p> | | |
| 教科書・教材等 | 筆記用具・メイク用品一式・動画撮影の授業時に撮影できるものとイヤホン | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 演習 | | |
| 成績評価の方法 | <p>期末テスト(実技、筆記)100点を成績に反映。</p> <p>素点70% 平常点20% 出席率10%</p> | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意点) | <p>1年生後期で培った、イマジネーション、クリエイティビティ、インスピレーションを存分に発揮し、2年生からは接客スキルを磨いていきましょう！授業内で疑問に思うこと、わからないことはそのままにせず、必ず何でも聞いてください！皆さんが成長するための大切な貴重な授業なので、自分自身の力になる為に質疑応答は必須です。お互いのコミュニケーションを大切に、皆さんが就職した時に実務に活かせる授業にし、販売員として大切な心得を習得しましょう。</p> | | |

2024年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| 学 科 | トータルビューティー科 | 授業科目区分(基専) | 専門分野 |
|---|--|------------|------|
| 授業科目名 | イメージクリエイションⅡ | 担当 教 官 名 | 宮里里苗 |
| 対 象 学 生 | 第2学年 | 履 修 学 期 | 前期 |
| 必修・選択の別 | 必修 | 授 業 回 数 | 45回 |
| 授業のキーワード イメージクリエイション イメージメイク アドバイザー講習 作品制作 撮影 | | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | <p>イメージクリエイションⅡはイメージを形に表すことができる想像力と技術力を養う科目で、メイクアップ技術を持って仕事をする者にとって必要不可欠な能力である。本講義では下記に示す内容の到達目標に講義及び実習を進める。また、日本メイクアップ技術検定協会による「アドバイザー講習」を受講し資格試験に挑戦する。この事により美容部員としてのマナーと知識、実践的な接客技術を学ぶ。</p> <p>①撮影に対応した特殊なメイクアップ技を理解し、イメージを構築することができる。</p> <p>②全国規模のコンテストに参加することにより実力の確認と課題の明確化ができる。</p> <p>③アドバイザー認定講習を受ける事によりBAとしての実践的なノウハウを習得できる。</p> | | |
| 講義計画・内容 | <p>1回目 ガイダンス アイゾーンメイクデザイン①グラデーション</p> <p>2回目 アイゾーンメイクデザイン②</p> <p>3回目 アイゾーンメイクデザイン③</p> <p>4回目 創作付けまつ毛</p> <p>5回目 眉つぶし 創作付けまつ毛を用いたアイゾーンメイク実習</p> <p>6回目 KPコンテストテーマ発表(予定) 受賞作品研究 イマジネーション具体化 レッスン デザイン案制作(スタイル画バストアップ)</p> <p>7回目 アドバイザー講習1/2</p> <p>8回目 アドバイザー講習2/2</p> <p>9回目 KP/LUXE撮影準備</p> <p>10回目 KP/LUXE撮影準備</p> <p>11回目 KP/LUXE撮影準備</p> <p>12回目 KP/LUXE撮影準備</p> <p>13回目 撮影1/2</p> <p>14回目 撮影2/2</p> <p>15回目 作品選定・エントリーシート完成</p> | | |
| 準備学習 | 1学年時に学習したデザインの基礎の習得が必須。 | | |
| 教科書・教材等 | JMAテキスト3.2級・1級 筆記用具 メイク道具一式 | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 講義及びメイク実習 TV機材利用 PC利用 撮影スタジオ機材一式利用 | | |
| 成績評価の方法 | 小テスト素点70% 平常点(課題提出率、授業態度等)20% 出席率10% | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意 点) | <p>メイクアップの仕事をする上でイメージを形にできる能力は欠かせません。本講義の前半では作品制作の基礎となるスタイル画から始まり、トータルコーディネート力の強化、特殊な技法の習得など、あらゆる角度から表現力の幅を広げます。皆さんの想像力が開花することを目標としています。ぜひ楽しみにしてください。</p> | | |

2024年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| | | | |
|-------------------------|---|------------|----------|
| 学 科 | トータルビューティー科 | 授業科目区分(基専) | 専門分野 |
| 授業科目名 | イメージクリエイションⅢ | 担当教官名 | こみ山えい子 |
| 対象学生 | 第2学年 | 履修学期 | 前期 |
| 必修・選択の別 | 必須 | 授業回数 | 41回(14週) |
| 授業のキーワード | イメージメイク・カウンセリング・メイクアドバイス・メイクシート | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | <p>①日本メイクアップ技術検定1級取得目標 ②カウンセリングとイメージメイクについて理解し技術力を習得し、モデルの要望に合わせたメイクとアドバイスが出来るようになる。</p> <p>【実務経験】美容メーカーにて美容アドバイザーとして6年間接客販売を行う。退社後6年間ブライダル事業にてヘアメイク育成、マネジメント業務を行う。現在フリーランスとして10年目。メイクアップサロンを運営し、パーソナルカラー診断・撮影ヘアメイク・ブライダルヘアメイクを担当。JMA認定講師として美容専門学校メイク講師やプロのメイクアップアドバイザー育成業務を行う。</p> | | |
| 講義計画・内容 | <p>①授業概要、セッティング、クレンジング、カウンセリングについて ②顔分析、ファンデーションブラシテクニク、メイクシートについて ③イメージメイク「キュート」理論・実習 ④イメージメイク「エレガント」理論・実習 ⑤イメージメイク「フレッシュ」理論・実習 ⑥イメージメイク「クール」理論・実習 ⑦イメージメイク「キュート・エレガント」 ⑧イメージメイク「フレッシュ・クール」 ⑨イメージメイク実習 ⑩イメージメイク実習 ⑪学内サロンシュミレーション ⑫学内サロン ⑬メイクアップ技術検定1級模擬試験 ⑭メイクアップ技術検定1級試験 【②、⑨、⑬計3回小テスト有り】</p> | | |
| 準備学習 | 4パターンのイメージメイクが時間内に出来るよう授業外での練習を行って下さい。 | | |
| 教科書・教材等 | メイクアップ技術検定テキスト1級、メイク道具1式 | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 講義・演習 | | |
| 成績評価の方法 | 試験(小テスト)素点70%・平常点20%・出席率10% | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意点) | <p>難易度の高いメイク検定試験対策授業です。 技術力・接客力・知識力を高め、メイクアップの修整、イメージメイクの応用までの習得をすると同時にお客さまにわかりやすく伝える表現力やアドバイス力が必要となります。 課題に取り組み予習、復習を怠ることなく向き合い合格に向けて頑張りましょう。 疑問点等が出てきた場合は積極的に声をかけて下さいね。</p> | | |

2024年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| 学 科 | トータルビューティー科 | 授業科目区分(基専) | 専門分野 |
|-------------------------|---|------------|----------|
| 授業科目名 | イメージクリエイションⅢ | 担当教官名 | こみ山えい子 |
| 対象学生 | 第2学年 | 履修学期 | 前期 |
| 必修・選択の別 | 必須 | 授業回数 | 41回(14週) |
| 授業のキーワード | イメージメイク・カウンセリング・メイクアドバイス・メイクシート | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | <p>①日本メイクアップ技術検定1級取得目標 ②カウンセリングとイメージメイクについて理解し技術力を習得し、モデルの要望に合わせたメイクとアドバイスが出来るようになる。</p> <p>【実務経験】美容メーカーにて美容アドバイザーとして6年間接客販売を行う。退社後6年間ブライダル事業にてヘアメイク育成、マネジメント業務を行う。現在フリーランスとして10年目。メイクアップサロンを運営し、パーソナルカラー診断・撮影ヘアメイク・ブライダルヘアメイクを担当。JMA認定講師として美容専門学校メイク講師やプロのメイクアップアドバイザー育成業務を行う。</p> | | |
| 講義計画・内容 | <p>①授業概要、セッティング、クレンジング、カウンセリングについて ②顔分析、ファンデーションブラシテクニク、メイクシートについて ③イメージメイク「キュート」理論・実習 ④イメージメイク「エレガント」理論・実習 ⑤イメージメイク「フレッシュ」理論・実習 ⑥イメージメイク「クール」理論・実習 ⑦イメージメイク「キュート・エレガント」 ⑧イメージメイク「フレッシュ・クール」 ⑨イメージメイク実習 ⑩イメージメイク実習 ⑪学内サロンシュミレーション ⑫学内サロン ⑬メイクアップ技術検定1級模擬試験 ⑭メイクアップ技術検定1級試験 【②、⑨、⑬計3回小テスト有り】</p> | | |
| 準備学習 | 4パターンイメージメイクが時間内に出来るよう授業外での練習を行って下さい。 | | |
| 教科書・教材等 | メイクアップ技術検定テキスト1級、メイク道具1式 | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 講義・演習 | | |
| 成績評価の方法 | 試験(小テスト)素点70%・平常点20%・出席率10% | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意点) | <p>難易度の高いメイク検定試験対策授業です。 技術力・接客力・知識力を高め、メイクアップの修整、イメージメイクの応用までの習得をすると同時にお客さまにわかりやすく伝える表現力やアドバイス力が必要となります。 課題に取り組み予習、復習を怠ることなく向き合い合格に向けて頑張りましょう。 疑問点等が出てきた場合は積極的に声をかけて下さいね。</p> | | |

2024年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| | | | |
|---|--|------------|------|
| 学 科 | トータルビューティー科 | 授業科目区分(基専) | 専門分野 |
| 授業科目名 | エステティック理論Ⅱ | 担 当 教 官 名 | 山口 彩 |
| 対象学生 | 第2学年 | 履 修 学 期 | 前期 |
| 必修・選択の別 | 必修 | 授業回数 | 15回 |
| 授業のキーワード | 化粧品・法律・経営 | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | <p>・フェイシャル・ボディ化粧品を中心に化粧品全般に対する目的と機能、使用されている原料を理解し、お客様の肌状態に最適な化粧品を選択できる力をつける。</p> <p>・エステティックと法律がどのように関係するのかを学び理解する。</p> <p>・サロンの経営について、サロンが繁栄するための知識を身につける。</p> <p>《 実務経験 》</p> <p>・トータルエステティックスalon勤務約5年</p> <p>・美容専門学校にて講師約11年</p> | | |
| 講義計画・内容 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 化粧品学① 2. 化粧品学② 3. 化粧品学③ 4. 化粧品学④ 5. 化粧品学⑤ 6. 特別講習 シロダーラ① 7. 特別講習 シロダーラ② 8. 試験対策 (化粧品概論) 9. 関連法規① 10. 関連法規② 11. サロン経営学① 12. サロン経営学② 13. 試験対策 14. 前期末試験 15. 総復習 | | |
| 準備学習 | 授業の予習復習を行う。 | | |
| 教科書・教材等 | 日本エステティック協会 新エステティック学理論編Ⅱ・Ⅲ | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 講義 | | |
| 成績評価の方法 | 試験 70% / 平常点 20% / 出席点 10% | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意点) | センター試験、上級の筆記試験に合格に向け、毎回の授業ごとに不明点をなくし着実に理解していきましょう。又、お客様に安心し喜んで頂けるサービスが提供出来るように正しい知識を身につけていきましょう。 | | |
| 【初回持ち物】 テキストはテキスト名 をお願いします。 学生が見てわかるよう に記入してください。 個数・枚数の指定も。 | 新エステティック学理論編Ⅱのテキスト、ノート又はルーズリーフ(1年の続きのノートで大丈夫です) | | |

2024年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| | | | |
|-------------------------|--|------------|-------|
| 学 科 | トータルビューティー科 | 授業科目区分(基専) | 専門分野 |
| 授業科目名 | カウンセリングⅡ 美容業界進路対策 | 担当教官名 | 中西 香織 |
| 対象学生 | 第2学年 | 履修学期 | 前期 |
| 必修・選択の別 | 必修 | 授業回数 | 15回 |
| 授業のキーワード | スキンケア知識とメイク技術を習得し即戦力のBAに！ | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | <p>BAとしての心得や接客マナーを実践的に学び、即戦力として活躍するために必要な知識、技術、カウンセリング力を習得することを目標に授業を行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.メイク技術・スキンケア知識を習得し、お悩みに合わせたアドバイスができる 2.お客様のご要望に合わせたメイクの提案ができる 3.ロープレを実施しコミュニケーション力を高め販売力のあるBAに 4.コンテスト対策として誰もが魅了する作品をつくる | | |
| 講義計画・内容 | <ol style="list-style-type: none"> 1.オリエンテーション(他己紹介・モチベーションシートを使って自己分析を行う) 2.ブランド別メイク練習①(1年次に勉強したブランドの復習)、スキンケア知識(皮膚・肌について) 3.ブランド別メイク練習②(最新コレクションからの国産ブランドの研究)、スキンケア知識(肌タイプ・肌悩みを知る) 5.ブランド別メイク練習③(最新コレクションからの外資ブランドの研究)、スキンケア知識(美容成分を知る、化粧品の使い方・選び方) 6.年代別メイク練習、スキンケア知識(年代別肌の変化について) 7.コンテストに向けて①(コンテストまでのやるべきことを明確にする) 8.コンテストに向けて②(ブランドを決定しブランドイメージを確定する) 9.コンテストに向けて③(モデル選び・クラステーマ決め・会場装飾) 10.コンテストに向けて④(モデルの顔分析メイクチャート作成・コラージュ作成) 11.コンテストに向けて⑤(時間内にメイクの完成・トーク練習・必要なもの確認) 12.テスト対策(スキンケア・メイク・トークの復習) 13.医健祭(メイクサロン運営) 14.テスト 15.コンテストに向けて(最終調整) | | |
| 準備学習 | ブランド別メイクの特徴を復習しておくこと | | |
| 教科書・教材等 | 筆記用具、メイク道具一式 | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 演習 | | |
| 成績評価の方法 | 素点70%平常点20%出席率10% | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意点) | コンテストの成功を目標にBAになるためのスキンケア知識・メイク技術・トーク力・コミュニケーション力を磨いていきましょう！！ | | |

2024年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| 学 科 | トータルビューティー科 | 授業科目区分(基専) | 専門基礎分野 |
|-----------------------------|---|------------|---------|
| 授業科目名 | トータル美容Ⅱ | 担 当 教 官 名 | 瀬 詰 友 麻 |
| 対 象 学 生 | 第2学年 | 履 修 学 期 | 前 期 |
| 必修・選択の別 | 必修 | 授 業 回 数 | 9回(4週) |
| 授業のキーワード | サロンワーク/ サロン業務/ロールプレイング/サロンワーク | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | <p>サロン業務と接客対応は、ネイリストとして習得することは必須である。 本講義では、下記に示す内容を到達目標として講義を進める。</p> <p>①業務内容の基礎を理解し、お客様への丁寧な対応が出来る。 ②業務において、時間管理が出来る。</p> <p>2017年からネイルサロンDivalに入社し、心斎橋店、くずは店で勤務。 2020年に独立し、個人サロンを開業、現在に至る。</p> | | |
| 講義計画・内容 | <p>1.サロン業務について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電話対応、予約の取り方 ・カルテ、伝票、領収書の書き方 ・お会計のやり方 <p>2.接客対応について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カウンセリングのやり方 ・身だしなみについて ・ロールプレイングのデモ <p>3.学内サロンに向けて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相モデルでロールプレイング ・学内サロンの準備 <p>4.学内サロン</p> | | |
| 準備学習 | 授業の復習をして分からなかった部分は、次の授業で質問出来るようにまとめておく。 ネイリストとしての身だしなみを整えて、授業に出席して下さい。 | | |
| 教科書・教材等 | JNAテクニカルシステム(ベーシック/アドバンス/フットケア/ジェルネイル) | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 講義演習、AV機器、ネイル技術用品及び材料 | | |
| 成績評価の方法 | 定期試験70%、平常点(授業態度、課題提出等)20%、出席率10% | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意 点) | <p>ネイルサロン就職後に必須となるサロン業務と接客対応の授業です。 技術はもちろんですが、接客業として当たり前のことを当たり前に出来るよう(言葉使い、身だしなみ、挨拶等)ロールプレイングを用いて反復練習をすることで自信を持ってお客様対応が出来るようになってほしいです。また、サロンではチームワークも大切になってきます。 スタッフ間のコミュニケーションや協力することの大切さも学んでほしいと思っています。</p> | | |

2024年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| 学 科 | トータルビューティー科 | 授業科目区分(基専) | 専門分野 |
|-------------------------|--|------------|---------|
| 授業科目名 | トータル美容Ⅱ(前半) | 担 当 教 官 名 | 長尾 篤子 |
| 対 象 学 生 | 第二学年 | 履 修 学 期 | 前期 |
| 必修・選択の別 | 選択必修 | 授業回数 | 6コマ(3週) |
| 授業のキーワード | 基本テクニック、基本知識(デザイン・用途・カラーバランス)、ウェディングブーケとドレスの関係性 | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | <p>【授業概要】基本知識からウェディングシーンで生かせる技術へ発展させ、あらゆるシーンに適したコーディネート対応力を習得する。</p> <p>【到達目標】①多種多様な花に手触れ、インスピレーションを感じ、個々のデザイン性を広げることができる。②心身の美意識を向上させることができる。③美のプロフェッショナルを志す学生たちがより独創的で繊細な創り手になるために、花に対する知識・経験があるという点は接客面でも必須である。</p> <p>*実務経験* 2003年～2011年までフラワーアトリエ経営。資格取得コースを開講し、講師としての人材育成に努める。また、ウェディングプロデュース会社と契約し、婚礼会場での装飾を多数担当。</p> | | |
| 講義計画・内容 | <p>1回目:『講義』 フラワーアレンジの基本知識 (デザイン、用途、カラーバランス)</p> <p>2回目:『実技』 ラウンドアレンジメント & 花束(生花)</p> <p>3回目:『講義』 ウェディングフラワーの基本知識Ⅰ (ブーケ、ブートニア、ヘアオーナメント)</p> <p>4回目:『実技』 クラッチブーケ(造花)</p> <p>5回目:『講義』 ウェディングフラワーの基本知識Ⅱ・空間装飾 (ドレスやヘアメイクとの相性)</p> | | |
| 準備学習 | 授業ではフラワーアレンジの基礎からウェディングフラワーの知識まで幅広く習得するため、事前にドレスデザインやブーケの種類などに注目しながら、様々なコンテンツでイメージトレーニングをすること。 | | |
| 教科書・教材等 | 講師自作のテキストを使用 | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 講義・演習・実習 | | |
| 成績評価の方法 | 期末試験(1回) 70% 平常点 20% 出席率 10% | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意点) | 花をより深く知るためには、自ら手に取る機会を増やすこと。開花の美しい様子はもちろんですが、枯れいく経緯も合わせて多く目にする事で理解が深まると考えられます。授業だけではなく、積極的に生活に花を取り入れるようにしてみてください。自身の心にも何か新しく美しい変化が訪れるはず。そして、備わっている美意識に、より刺激を与えて欲しいと願います。 | | |

2024年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| | | | |
|-----------------------------|---|------------|--------|
| 学 科 | トータルビューティー科 | 授業科目区分(基専) | 専門基礎分野 |
| 授業科目名 | ネイル演習Ⅱ | 担当教官名 | 和田 可奈子 |
| 対象学生 | 第2学年 | 履修学期 | 通年 |
| 必修・選択の別 | 必修 | 授業回数 | 45回 |
| 授業のキーワード | フットネイル、エアブラシ、マシーン、we are | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | <ul style="list-style-type: none"> ・フットネイル技術の習得 ・エアブラシ技術の習得 ・マシーンでオフが出来るようになる ・後期のwe areに向けて、準備を進める。 | | |
| 講義計画・内容 | <ol style="list-style-type: none"> 1. フット①、JNEC検定対策 2. フット② 3. フット③ 4. フット④ 5. フット⑤ 6. エアブラシ① 7. エアブラシ② 8. エアブラシ③ 9. 医健祭 10. 医健祭 11. ジェル検定対策 12. マシーン① 13. マシーン② 14. We are、学内コンテスト 15. We are、学内コンテスト | | |
| 準備学習 | 学習した内容は、よく復習し身につけておくこと。現場で即戦力となる技術なので積極的に取り組んでください。 | | |
| 教科書・教材等 | JNAテクニカルシステムアドバンス、JNAテクニカルシステムフットケア | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 講義・実習 | | |
| 成績評価の方法 | 定期試験70% 平常点20% 出席率10% | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意 点) | 2年生前期は、プロの現場で即戦力として使える技術を学びます。 1つ1つステップアップし、習得していきましょう。 また、we areに向けても取り組んでいきます。 | | |

2024年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| 学 科 | トータルビューティー科 | 授業科目区分(基専) | 専門分野 |
|-----------------------------|---|------------|----------|
| 授業科目名 | ネイル検定対策Ⅱ | 担当教官名 | 清水昌江 |
| 対象学生 | 第2学年 | 履修学期 | 前期 |
| 必修・選択の別 | 必修 | 授業回数 | 60回(15週) |
| 授業のキーワード | アクリルネイル JNEC アクリルネイルアート アクリルジェル | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | <p>ネイル基礎理論の習得は、美容業界において必要な内容であり、下記到達目標に向けて講義を進める。</p> <p>①爪の解剖生理学から、爪と関わる人体組織機能を理解する ②アクリルネイル用品の役割を理解し、説明できる</p> <p>1997年、サロンワークにつく。1999年から、メーカーに所属し、インストラクターとして商品の開発販売にも携わる。国際ネイルコンテスト審査員も務める。知識技術講習では、初心者からプロネイリストまでを対象としている。</p> | | |
| 講義計画・内容 | <p>1回目:JNEC対策① 2回目:JNEC対策② 3回目:アクリルイクステンション①アクリルアート① 4回目:アクリルイクステンション②アクリルアート② 5回目:アクリルジェル① 6回目:アクリルジェル② 7回目:コンテスト対策① 8回目:コンテスト対策② 9回目:コンテスト対策③(アート) 10回目:JNEC対策③ 11回目:JNEC対策④(試験要項や採点基準などの説明) 12回目:JNEC対策⑤ 13回目:JNEC対策⑥(模擬試験形式での実技練習) 14回目:復習 15回目:まとめ</p> | | |
| 準備学習 | 使用するネイル用品を使い方や役割を理解しておく。定期的に小テストを行う。復習をする。毎授業課題提出をする。 | | |
| 教科書・教材等 | JNAテクニカルシステムBasic・Advance | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 講義演習実習、AV機器、ネイル技術用品及び材料 | | |
| 成績評価の方法 | 素点(テスト点)70%、平常点20%、出席率10% | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意 点) | アクリルネイルは、ネイルイクステンション技術の基礎に当たります。JNEC試験対策以外に、美容分野で役立つ様々な知識も紹介します。毎回の復習が必須の内容になっています。 | | |

初回持ち物

- ・筆記用具及びノート
- ・1年授業で配布されているアクリルネイルに関するテキストプリント
- ・アクリルネイルに必要な物
- ・j nec4月(2級3級)受験生は、受験に必要なネイル用品及び試験要項
- ・1限目チャイムまでに、身だしなみを整え、アクリルネイルができるようにテーブルセットをしてください。

2024年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| | | | |
|-----------------------------|---|------------|----------|
| 学 科 | トータルビューティー科 | 授業科目区分(基準) | 専門分野 |
| 授業科目名 | ネイル検定対策Ⅱ | 担 当 教 官 名 | 清水昌江 |
| 対象学生 | 第2学年 | 履 修 学 期 | 前期 |
| 必修・選択の別 | 必修 | 授業回数 | 60回(15週) |
| 授業のキーワード | アクリルネイル JNEC アクリルネイルアート アクリルジェル | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | <p>ネイル基礎理論の習得は、美容業界において必要な内容であり、下記到達目標に向けて講義を進める。</p> <p>①爪の解剖生理学から、爪と関わる人体組織機能を理解する ②アクリルネイル用品の役割を理解し、説明できる</p> <p>1997年、サロンワークにつく。1999年から、メーカーに所属し、インストラクターとして商品の開発販売にも携わる。国際ネイルコンテスト審査員も務める。知識技術講習では、初心者からプロネイリストまでを対象としている。</p> | | |
| 講義計画・内容 | <p>1回目：JNEC対策① 2回目：JNEC対策② 3回目：アクリルイクステンション①アクリルアート① 4回目：アクリルイクステンション②アクリルアート② 5回目：アクリルジェル① 6回目：アクリルジェル② 7回目：コンテスト対策① 8回目：コンテスト対策② 9回目：コンテスト対策③(アート) 10回目：JNEC対策③ 11回目：JNEC対策④(試験要項や採点基準などの説明) 12回目：JNEC対策⑤ 13回目：JNEC対策⑥(模擬試験形式での実技練習) 14回目：復習 15回目：まとめ</p> | | |
| 準備学習 | 使用するネイル用品を使い方や役割を理解しておく。定期的に小テストを行う。復習をする。毎授業課題提出をする。 | | |
| 教科書・教材等 | JNAテクニカルシステムBasic・Advance | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 講義演習実習、AV機器、ネイル技術用品及び材料 | | |
| 成績評価の方法 | 素点(テスト点)70%、平常点20%、出席率10% | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意 点) | アクリルネイルは、ネイルイクステンション技術の基礎に当たります。JNEC試験対策以外に、美容分野で役立つ様々な知識も紹介します。毎回の復習が必須の内容になっています。 | | |

初回持ち物

- ・筆記用具及びノート
- ・1年授業で配布されているアクリルネイルに関するテキストプリント
- ・アクリルネイルに必要な物
- ・j nec4月(2級3級)受験生は、受験に必要なネイル用品及び試験要項
- ・1限目チャイムまでに、身だしなみを整え、アクリルネイルができるようにテーブルセットをしてください。

2024年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| | | | |
|-------------------------|--|------------|--------|
| 学 科 | トータルビューティー科 | 授業科目区分(基専) | 専門基礎分野 |
| 授業科目名 | パーソナルコーディネート | 担当教官名 | 奥田浩子 |
| 対象学生 | 第2学年 | 履修学期 | 前期 |
| 必修・選択の別 | 必修 | 専門基礎分野 | |
| 授業のキーワード | パーソナルカラーを主体としたコーディネート | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | 外見力アップに欠かせないパーソナルカラーを軸として、美容やファッションに結び付けていく。自身の魅力を最大限にいかすこと、また、人の個性を見極めるためのノウハウを学ぶ。 | | |
| 講義計画・内容 | 1回目:オリエンテーション 自己紹介と将来の展望 2回目:カラーとは イメージカラーワークショップ 3回目:パーソナルカラー診断 I セルフチェック 4回目:パーソナルカラー診断 II ドレープチェック 5回目:4シーズンの特徴 カラーワークショップ 6回目:4シーズンの内面的個性 ワークショップ 7回目: 4シーズン有名人分析 ワークショップ 8回目:骨格診断 9回目:第一印象分析 ワークショップ 10回:パーソナルカラーとヘアスタイル&メイクアップ 11回:外見力褒めワーク ※課題3回(宿題)トータルコーディネートについて配布 12回:パーソナルコーディネート筆記テスト | | |
| 準備学習 | 特になし | | |
| 教科書・教材等 | 新しいパーソナルカラーの教科書及び新配色カード | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 講義とワークショップ | | |
| 成績評価の方法 | ワークショップにおける提出物と筆記試験 | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意点) | 美容全般の仕事をしていくにあたって、自身のプロデュースや、人とのコミュニケーション力を高めるために外見のブランディングが以下に大切であることを理解し、そのノウハウに興味を持って学んでほしい。美容のプロに成長していくための糧になることを実感し、真剣に、かつ、楽しく学んでほしい。 | | |

2024年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| | | | |
|-----------------------------|--|------------|---------------|
| 学 科 | トータルビューティ科 | 授業科目区分(基専) | 専門基礎分野 |
| 授業科目名 | フェイシャルエステⅡ/トータルエステⅢ | 担 当 教 官 名 | 酒巻 裕美 / 広瀬 晃子 |
| 対象学生 | 第2学年 | 履 修 学 期 | 前期 |
| 必修・選択の別 | 必修 | 授業回数 | 60回(15週) |
| 授業のキーワード | フェイシャルトリートメント(機器・マッサージ) | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | <p>・皮膚や生理機能、化粧品役割を理解すると共に 機器の安全な使用法を習得し、肌の状態に合ったトリートメントの 見極めと提供を行えるようにする。</p> <p>※実務経験 エステティックサロンにてトータル美容実務5年 エステティックスクールにて講師17年</p> | | |
| 講義計画・内容 | <p>1 1年次復習(クレンジング・マッサージ) 2 1年次復習(機器(ブラシクレンジング・吸引・粒子有り/無し/酵素)) 3 フェイシャル機器① 4 フェイシャル機器② 5 特別講義(シロダーラ) 6 特別講義(シロダーラ) 7 フェイシャル機器③ 8 フェイシャルマッサージ復習(学内サロン) 9 フェイシャル機器④ 10 フェイシャル機器⑤ 11 フェイシャル機器⑥ 12 フェイシャル機器⑦ 13 総復習 14 総復習(学内コンテスト向けレッスン含む) 15 総復習(学内コンテスト向けレッスン含む)</p> | | |
| 準備学習 | 機器・化粧品に対する知識を理解した上で肌に合ったトリートメントの見極めを行えるようにする事。 | | |
| 教科書・教材等 | 新エステティック学 技術編 I (AJETHTE) フェイシャル実技理論 (AEA) | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 演習 | | |
| 成績評価の方法 | 試験(前期6回)70% / 平常点20% / 出席点10% | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意 点) | 肌トラブルの状態を見極め、原因の追求を行い、健康的な 美肌づくりを目標に取り組んでください。 | | |

2024年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| | | | |
|---|--|------------|--------|
| 学 科 | トータルビューティー科 | 授業科目区分(基専) | 専門基礎分野 |
| 授業科目名 | ボディエステⅡ | 担 当 教 官 名 | 山口 彩 |
| 対象学生 | 第2学年 | 履 修 学 期 | 前期 |
| 必修・選択の別 | 必修 | 授業回数 | 15回 |
| 授業のキーワード | ボディ基礎技術、接客マナー、おもてなし、カウンセリング、ボディ機器 | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | <p>身体の生理機能を踏まえ、各トリートメントの目的・効果を十分理解して、マッサージ、機器によるトリートメントを正しく安全に行えるようになる。 また、カウンセリングを通して、相手に合わせた技術を選択できるようになる。</p> <p>《 実務経験 》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トータルエステティツクサロン勤務約5年 ・美容専門学校にて講師約11年 | | |
| 講義計画・内容 | <ol style="list-style-type: none"> 1. エステティックグランプリ見学 2. ボディパーツマッサージ①(脚) 3. G5 4. ボディパーツマッサージ②(脚)、G5復習 5. 特別講習 シロダーラ 6. 低周波 7. ボディパーツマッサージ①(腰背部) 8. ボディパーツマッサージ②(腰背部)、低周波復習 9. マッサージ、機器復習 10. コンサルテーション説明① 11. コンサルテーション説明② 12. ボディパーツマッサージ(臀部、腹部)、キャビテーション 13. 試験対策 14. 前期末試験 15. 総復習 | | |
| 準備学習 | <p>身体の生理機能、各トリートメントの禁忌事項・注意事項を理解した上で、正しく安全で効果的なトリートメントへ繋げること。</p> | | |
| 教科書・教材等 | 新エステティック学テキスト、AEAテキスト | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 実習 | | |
| 成績評価の方法 | 試験 70% / 平常点 20% / 出席点 10% | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意 点) | <p>お客様に満足いただける接客や技術が提供できるように、技術と理論を つ なげて理解し、授業に取り組んでいきましょう。毎回の授業ごとに不明点をなくし 着実に技術を習得していきましょう。</p> | | |
| 【初回持ち物】 テキストはテキスト名 をお願いします。 学生が見てわかるよ うに記入してくださ い。 個数・枚数の指定も。 | <p>【4月16日の持ち物】ボディ実習を行える準備、ノート(ルーズリーフなど)、筆記用 具、スチームタオル1本 ※授 業前までに身だしなみチェック、ベットセッティングをできるように登校しましよ。 スチームタオル1本(授業前までに準備)</p> | | |

2024年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| | | | |
|-------------------------|---|------------|--------------|
| 学 科 | トータルビューティ科 | 授業科目区分(基専) | 専門基礎分野 |
| 授業科目名 | 特別講義Ⅱ | 担 当 教 官 名 | 山口 彩 / 酒巻 裕美 |
| 対 象 学 生 | 第2学年 | 履 修 学 期 | 前期 |
| 必修・選択の別 | 必修 | 授業回数 | 15回(5週) |
| 授業のキーワード | 特別講義(シロダーラ)・学内サロン・医健祭 | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | <p>・特別講義(シロダーラ)では、トリートメントの特徴を理解し技術を習得する。</p> <p>・学内サロン、医健祭では他学年や他学科の学生を対象にトリートメントを行い技術の経験値を増やすことで技術力や接客ノウハウを向上させる。</p> <p>※実務経験 エステティックサロンにてトータル美容実務5年 エステティックスクールにて講師17年</p> | | |
| 講義計画・内容 | <p>1 特別講義(シロダーラ)</p> <p>2 特別講義(シロダーラ)</p> <p>3 学内サロン①</p> <p>4 医健祭</p> <p>5 学内サロン②</p> | | |
| 準備学習 | トリートメントの流れや手技の復習を十分に行う。 | | |
| 教科書・教材等 | 特に無し、都度資料配布 | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 演習 | | |
| 成績評価の方法 | 試験70% / 平常点20% / 出席点10% | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意点) | 実践形式での演習を行う事で技術、接客共に経験値を高めスムーズなサロンワークに繋がっていきましょう。 | | |

2024年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| 学 科 | トータルビューティ科 | 授業科目区分(基専) | 専門基礎分野 |
|-------------------------|--|------------|--------------|
| 授業科目名 | 特別講義Ⅱ/トータルエステⅡ | 担 当 教 官 名 | 酒巻 裕美 / 山口 彩 |
| 対象学生 | 第2学年 | 履 修 学 期 | 前期 |
| 必修・選択の別 | 必修 | 授業回数 | 30回(15週) |
| 授業のキーワード | エステティックカウンセリング学/エステティック機器学/栄養学/公衆衛生・衛生管理学/解剖生理学 | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | <ul style="list-style-type: none"> ・カウンセリング学、機器学では精神及び機器の基礎原理、それを行う目的を理解する。 ・公衆衛生・衛生管理では、衛生管理の遵守に努め、事前の安全策を十分に考え用意すると共に万が一の状況に対応できる知識を備える。 ・解剖生理学では、人体の構造とそれぞれの働きを理解し正しい施術を行えるようになる。 ・栄養学では、栄養の必要量や成分を理解し食生活を通して人の健康と美の維持、増進の為の知識を学ぶ。 <p>※実務経験 エステティックサロンにてトータル美容実務5年 エステティックスクールにて講師17年</p> | | |
| 講義計画・内容 | <ol style="list-style-type: none"> 1 エステティックカウンセリング学 / エステティック機器学① 2 カウンセリング学テスト/エステティック機器学② 3 機器学テスト/栄養学① 4 栄養学② 5 栄養学③ 6 栄養学テスト/公衆衛生・衛生管理 / 解剖生理学① 7 衛生管理テスト/解剖生理学② 8 解剖生理学③ 9 解剖生理学④ 10 解剖生理学⑤ 11 解剖テスト 12 総復習(概論・ホメオスタシス) 13 学内サロン(医健祭) 14 総復習(皮膚学) 15 学内サロン(医健祭) | | |
| 準備学習 | 各単元ごとに内容を理解し正しい施術、アドバイスを実践することへ繋げる。又、成績評価につながるテストに向け予習復習へを行うこと。 | | |
| 教科書・教材等 | 新エステティック学 理論編 I II III | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 講義 | | |
| 成績評価の方法 | 試験70% / 平常点20% / 出席点10% | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意点) | 正しく安全で満足いただけるサービス、技術を提供する為、各単元ごとに理解を深め実践に役立てる事が大切です。常に実践をイメージして授業に取り組んでください。 | | |

2024年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| | | | |
|-------------------------|---|------------|----------|
| 学 科 | トータルビューティ科 | 授業科目区分(基専) | 専門基礎分野 |
| 授業科目名 | 特別講義ⅢⅣ | 担 当 教 官 名 | 酒巻 裕美 |
| 対象学生 | 第2学年 | 履修学期 | 後期 |
| 必修・選択の別 | 必修 | 授業回数 | 30回(13週) |
| 授業のキーワード | 協会コン「カウンセリング部門」対策・夏期、冬期上級筆記試験対策・特別講義(シロダーラ) | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | <ul style="list-style-type: none"> ・特別講義(シロダーラ)では、トリートメントの特徴を理解し技術を習得する。 ・協会コン「カウンセリング部門」対策では、学んだ知識と表現力をもってグループワークで取り組む。 ・夏期、冬期筆記対策では上級資格取得に向け筆記試験対策を行う。 <p>※実務経験 エステティックサロンにてトータル美容実務5年 エステティックスクールにて講師17年</p> | | |
| 講義計画・内容 | <ol style="list-style-type: none"> 1 1年次実施(前倒し授業)5 2 特別講義(シロダーラ)2 3 カウンセリング部門対策(説明、グループ分け)3 4 カウンセリング部門対策(グループワーク)3 5 カウンセリング部門対策(グループワーク)2 6 カウンセリング部門対策(撮影、編集)2 7 カウンセリング部門対策(撮影、編集)2 8 カウンセリング部門対策(発表(テスト))1 9 上級筆記対策(ajesthe)2 10 上級筆記対策(ajesthe)2 11 後期前倒し授業(センター試験対策)2 12 後期前倒し授業(上級筆記対策(AEA))2 13 後期前倒し授業(上級筆記対策(AEA))2 | | |
| 準備学習 | これまで学んだ知識を見直しカウンセリングシートの作成に活かす。 また試験対策としては問題集を活用し事前学習を行う。 | | |
| 教科書・教材等 | Ajesthe新エステティック学 理論編ⅠⅡⅢ AEAエステティックカウンセリング他 各試験問題集 | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 演習 | | |
| 成績評価の方法 | 試験(前期1回)70% / 平常点20% / 出席点10% | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意点) | カウンセリング部門対策では、グループワークの強みを活かし知識やアイデアを共有しながら進めていきましょう。 筆記試験対策では各自のペースで事前に学習を進めていく事が大切です。 | | |

2024年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| | | | |
|-------------------------|--|------------|--------|
| 学 科 | トータルビューティー科 | 授業科目区分(基専) | 基礎分野 |
| 授業科目名 | 外国語講座(韓国語) | 担 当 教 官 名 | 金 世 鎮 |
| 対 象 学 生 | 第2学年 | 履 修 学 期 | 後 期 |
| 必修・選択の別 | 必修 | 授業回数 | 7回(7週) |
| 授業のキーワード | 韓国の現在・歴史の文化につながるハングル学習、韓国生活や韓国の人気アイテムなどを紹介 | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | <p>K-popや韓国ドラマを通じて全世界的に韓国文化に対する関心が高まっている。このため自然に日本でも韓国語に対する関心も高まるようになった。その韓国の文化をもっと楽しめるように韓国語を学んで行きたいと思う。</p> <p>短期時間で韓国語をマスターすることは難しいが、教養的側面から韓国に対する理解を持ち、韓国語を習得できるようにすることを目指す。さらに、韓国の文化で活用している韓国語を習得できるようにする。</p> <p>1) 韓国文化を理解できるようにする。 2) 基礎的な韓国語が聞こえる(分かる)ようにする。 3) ハングルの自習で勉強できるようにする。</p> | | |
| 講義計画・内容 | <p>①「アンニョンハセヨ」韓国の挨拶、韓国の文化について(「ハングル」自習のガイド)</p> <p>②「韓国！何でやねん〜」;日本と韓国の違う文化、韓国の文化を理解しよう。</p> <p>③「韓国に行ったら?」;絶対失敗ない韓国旅行のための韓国語と情報</p> <p>④「なんでキムチ?ブルゴギ?」;韓国料理についてのお話。</p> <p>⑤「韓ドラあるある」;韓ドラで学ぶ韓国語。</p> <p>⑥「韓国の商品と勉強方法」;韓国の商品の韓国語、自分で韓国語を学ぶ方法、まとめ(期末テストの案内)</p> <p>⑦ 期末テスト</p> | | |
| 準備学習 | <p>毎回(6回)の点数があるアンケートがあります。</p> <p>授業中のミニクイズに答えることでの点数もあります。</p> | | |
| 教科書・教材等 | 配布資料&パワーポイント | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 講義プロジェクター(テレビ)の利用 | | |
| 成績評価の方法 | 定期試験素点70% 平常点(課題提出率、授業態度等)20% 出席率10% | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意点) | <p>日本と韓国は近いが遠い隣国という言葉があります。似たように見えても違うところがあります。これまでの日韓関係の様々な問題点があっても、お互いに理解し、親しくなったら深い話もできるでしょう。「言葉が通じるであれば友達になる」ように、言語を学びながら文化と隣国を理解し、お互いに学ぶことがあれば学んで、共に発展して行くことを望んでいます。そのような心で楽しく学んでください。</p> | | |

2024年度 京都医健専門学校 授業計画（シラバス）

| | | | |
|-----------------------------|---|------------|--------------------------------|
| 学科 | トータルビューティー科 | 授業科目区分（基専） | 専門 |
| 授業科目名 | 保健体育 | 担当教官名 | 岡部 智美 |
| 対象学生 | 第2学年 | 履修学期 | 前期 |
| 必修・選択の別 | 必修 | 授業回数 | 15コマ |
| 授業のキーワード | リフレッシュ・美姿勢・体づくり | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | ピラティスやヨガ、ストレッチ・リズムエクササイズで姿勢改善・体幹強化 身体の内面から美しく整え、心と身体をつなぐりを体感します。美しい立姿勢、手先の動作、疲れにくい身体づくりをテーマに 様々なエクササイズに触れ合ってください ※身体の変化を実感してもらうため、2カ月は同じメニューを継続します。 | | |
| 講義計画・内容 | 1 | 2024/9/2 | リズムエクササイズ・ストレッチヨガ・ピラティス（初級） |
| | 2 | 2024/9/9 | リズムエクササイズ・ストレッチヨガ・ピラティス（初級） |
| | 3 | 9月23日 10/2 | スポーツ大会出欠 開会式 |
| | 4 | 9月30日 10/2 | スポーツ大会出欠 閉会式 |
| | 5 | 9月30日 | リズムエクササイズ・ストレッチヨガ・ピラティス（初級） |
| | 6 | 10月7日 | リズムエクササイズ・ストレッチヨガ・ピラティス（初級） |
| | 7 | 10月21日 | リズムエクササイズ・ストレッチヨガ・ピラティス（初級） |
| | 8 | 10月28日 | リズムエクササイズ・ストレッチヨガ・ピラティス（初級） |
| | 9 | 11月18日 | リズムエクササイズ・ストレッチヨガ・ピラティス（ベーシック） |
| | 10 | 11月25日 | リズムエクササイズ・ストレッチヨガ・ピラティス（ベーシック） |
| | 11 | 12月2日 | リズムエクササイズ・ストレッチヨガ・ピラティス（ベーシック） |
| | 12 | 12月9日 | リズムエクササイズ・ストレッチヨガ・ピラティス（ベーシック） |
| | 13 | 12月16日 | リズムエクササイズ・ストレッチヨガ・ピラティス（ベーシック） |
| | 14 | 1月20日 | リズムエクササイズ・ストレッチヨガ・ピラティス（ベーシック） |
| | 15 | 1月27日 | リズムエクササイズ・ストレッチヨガ・ピラティス（ベーシック） |
| 準備学習 | 特になし | | |
| 教科書・教材等 | 特になし | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 実技（※一部レポート対応） | | |
| 成績評価の方法 | 出席率、授業態度 | | |
| 担当教官から （履修に当たっての 留意点） | 運動の出来る服装・インシューズ・タオル・水分の用意をお願いします。 | | |

2024年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| 学 科 | トータルビューティ科 | 授業科目区分(基専) | 専門分野 |
|-----------------------------|---|------------|----------|
| 授業科目名 | フェイシャルエステⅢ トータルエステⅣ | 担 当 教 官 名 | 酒 巻 裕 美 |
| 対 象 学 生 | 第2学年 | 履 修 学 期 | 後 期 |
| 必修・選択の別 | 必修 | 授業回数 | 60回(15週) |
| 授業のキーワード | エステティックの歴史・ホメオスタシス・皮膚科学 | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | <p>・皮膚や生理機能、化粧品役割に基づいて肌の状態にあったトリートメントを見極め、目的に沿った結果出し、的確なアフターケアアドバイスの提供を習得する。</p> <p>・メイクアップ化粧品の特長を理解し、心理的影響をもたらす技術を習得する</p> <p>※実務経験 エステティックサロンにてトータル美容実務5年 エステティックスクールにて講師17年</p> | | |
| 講義計画・内容 | <ol style="list-style-type: none"> 1 卒業試験試験説明・口頭試問確認と解説 2 コンサルテーションシート解説、実習 3 学内コンテスト練習 4 学内コンテスト 5 メイク実習 6 フェイシャル・メイク通し練習 7 フェイシャル・メイク通し練習 8 フェイシャル・メイク通し練習 9 模擬試験(フェイシャル・メイク) 10 総復習 11 総復習 12 総復習 / 前日準備 13 実技試験(卒業・上級資格) 14 総復習 15 合同授業(1年生) | | |
| 準備学習 | 皮膚機能、化粧品、機器に対する知識を理解した上で肌にあったトリートメントの見極めを行えるようにする事。 | | |
| 教科書・教材等 | 新エステティック学 技術編 I (AJETHTE) フェイシャル実技理論 (AEA) | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 演習 | | |
| 成績評価の方法 | 試験(前期6回)70% / 平常点20% / 出席点10% | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意 点) | 肌トラブルの状態を見極め、原因の追求を行い、健康的な美肌づくりを目標に取り組んでください。 | | |

令和 6 年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| | | | |
|-----------------------------|--|------------|----------|
| 学 科 | トータルビューティー科 | 授業科目区分(基専) | 専門分野 |
| 授業科目名 | ボディエステⅢ | 担 当 教 官 名 | 山口 彩 |
| 対 象 学 生 | 第2学年 | 履 修 学 期 | 後期 |
| 必修・選択の別 | 必修 | 授業回数 | 45回(15週) |
| 授業のキーワード | ボディトリートメント/卒業試験対策 | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | <p>身体の生理機能を踏まえ、相手の身体や肌を見極めて肌に合った化粧品と施術方法を選択し、トリートメントとアフターケアアドバイスの提供ができるようになる。また、カウンセリングを通して、コミュニケーション能力を身につける。</p> <p>《 実務経験 》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トータルエステティックスalon勤務約5年 ・美容専門学校にて講師約11年 | | |
| 講義計画・内容 | <ol style="list-style-type: none"> 1. オリジナル手技の作成 2. 手技の確認・マッサージチェック 3. センター試験対策・試験 4. 機器手順確認 5. 機器. マッサージ手順確認 6. コンサルテーションシート 7. マッサージ. 機器総復習 8. 通し練習 9. 通し練習 10. 通し練習 11. 模擬試験 12. 卒業資格・上級資格実技試験 13. 応用技術① 14. 応用技術② 15. 総復習 | | |
| 準備学習 | 身体機能、化粧品、機器に対して知識を理解した上で、身体にあった安全で効果的なトリートメントが行えるようにすること。 | | |
| 教科書・教材等 | 新エステティック学 技術編Ⅱ | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 実習 | | |
| 成績評価の方法 | 試験70% / 平常点20% / 出席率10% | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意 点) | お客様のお悩みを内面と外面、精神面から分析し、お悩みが解消され、現状より美しく健康に満足していただける技術と知識を身につけましょう。 | | |

2024年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| | | | |
|-----------------------------|--|------------|----------|
| 学 科 | トータルビューティー科 | 授業科目区分(基専) | 専門分野 |
| 授業科目名 | 卒業制作Ⅰ・卒業制作Ⅱ・トータル美容Ⅱ | 担 当 教 官 名 | 伊藤真央 |
| 対 象 学 生 | 第2学年 | 履 修 学 期 | 後期 |
| 必修・選択の別 | 必修 | 授業回数 | 60回(22週) |
| 授業のキーワード | 産学連携、企業課題、プレゼンテーション、AEA | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | 若きクリエイター展(卒業制作発表会)に向けて、今まで習得したエステティシャンとしての知識・技術で企業課題や自身で決定した課題に取り組む。コース一丸となってチームワークを身につける。 | | |
| 講義計画・内容 | <ol style="list-style-type: none"> 1.産学連携オリエン(ベレガ様) 2.卒業制作(内容、スケジュール決め、浅見先生授業) 3.卒業制作 4.フレッシュャーズ研修 5.卒業制作 6.卒業制作 7.卒業制作 8.卒業制作 9.卒業制作 10.卒業制作 11.学内審査 12.卒業制作 13.AEA筆記試験 14.卒業制作 15.卒業制作 16.卒業制作 17.卒業制作 18.リハーサル① 19.リハーサル② 20.リハーサル③ 21.前日準備 22.若きクリエイター展 本番 | | |
| 準備学習 | 自分の2年間の集大成をどの様に表現するか考えておくこと。 | | |
| 教科書・教材等 | 各企業様から配られた資料等 | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 実習 エステティック機器 | | |
| 成績評価の方法 | 定期試験70% 平常点20% 出席率10% | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意 点) | 悔いが残らないよう、2年間学んできたことを最大限発揮してください。PDCAサイクルを意識して行動してみてください。最後までチームワークを心がけて取り組んでください。 | | |

2024年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| | | | |
|-------------------------|--|------------|---------|
| 学 科 | トータルビューティ科 | 授業科目区分(基専) | 専門分野 |
| 授業科目名 | 化粧品検定対策 | 担当教官名 | 酒巻 裕美 |
| 対象学生 | 第2学年 | 履修学期 | 後期 |
| 必修・選択の別 | 必修 | 授業回数 | 15回(7週) |
| 授業のキーワード | 皮膚・化粧品・健康 | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | 化粧品検定2級合格に向けて、皮膚の構造・肌悩みに対する化粧品の選び方・メイクアイテムの使用法・美肌に導く美容知識を習得する。 美容のプロとして必要な化粧品の正しい知識を身に付け、お客様にお伝えてできるようになる。 | | |
| 講義計画・内容 | 1回目:間違いがちな美容知識をチェック(3級範囲) 2回目:皮膚の構造・皮膚のしくみと働き 3回目:肌タイプと見分け方・肌悩みの原因とお手入れ 4回目:肌を劣化させるさまざまな要因・紫外線が肌に与える影響 5回目:効果的なマッサージの必要性和方法・美しい肌をつくる生活習慣 6回目:メイクアップの基本テクニック・肌悩みに応じた化粧品の使い方 7回目:試験対策・確認テスト / 検定試験 | | |
| 準備学習 | 自分の苦手なこと、理解していないことを整理して明確にしておく。 苦手な点、理解できていない点、1年生から2年前期で指摘されている点をしっかり把握し、就職までにどんな勉強・練習が必要か自分自身で考えてみる。 | | |
| 教科書・教材等 | 日本化粧品検定2級・3級対策テキスト | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 講義 | | |
| 成績評価の方法 | 試験70% / 平常点20% / 出席点10% | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意点) | 化粧品検定2級の内容は美容の仕事をする上で基本となってくる知識です。 化粧品の中身や働きを理解し、目的に合った使い方ができることを目指します。 現場で活かせる知識ばかりですので、しっかりと知識を定着させ卒業後も役立ててください。 | | |

2024年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| | | | |
|-----------------------------|---|------------|-------|
| 学 科 | トータルビューティー科 | 授業科目区分(基専) | 専門分野 |
| 授業科目名 | 卒業制作ⅠⅡ メイクプレゼンテーション | 担 当 教 官 名 | 宮里 里苗 |
| 対 象 学 生 | 第2学年 | 履 修 学 期 | 後期 |
| 必修・選択の別 | 必修 | 授業回数 | 60回 |
| 授業のキーワード | ポスター撮影・卒業制作 | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | <ul style="list-style-type: none"> ・メイクアップ作品を制作しポスターとして仕上げ、卒業制作発表で展示する ・卒業制作発表で行う舞台上でのプレゼンテーションを完成させる | | |
| 講義計画・内容 | <ol style="list-style-type: none"> 1.ガイダンス・チーム編成 2.ポスター制作準備 3.ポスター制作準備 4.セミナー準備・MACアーティストセミナー 5.ポスター制作準備 6.ポスター制作準備 7.ポスター制作準備 8.ポスター制作準備 9.ポスター制作準備 10.撮影リハ 11.撮影 12.卒業制作発表練習・展示物制作 13.卒業制作発表練習 リハ 14.卒業制作発表練習 リハ 15.卒業制作発表 | | |
| 準備学習 | 前期で習得した知識と技術を復習しておくこと | | |
| 教科書・教材等 | メイク道具一式・筆記用具一式 | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 講義及び相モデル、外部モデルでの実習 | | |
| 成績評価の方法 | 素点・平常点・出席点による合計 | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意 点) | グループで制作する機会が増えます。このグループワークの経験は社会人になった時にもとても役に立ちます。2年間の集大成である卒業制作発表会に向けてクラス一丸となって頑張りましょう！ | | |

2024年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| | | | |
|-------------------------|--|------------|-----------|
| 学 科 | トータルビューティー科 | 授業科目区分(基専) | 専門分野 |
| 授業科目名 | 化粧品心理学 トータル美容Ⅱ | 担 当 教 官 名 | 丸本 美佳 |
| 対 象 学 生 | 第2学年 | 履 修 学 期 | 後期 |
| 必修・選択の別 | 必修 | 授業回数 | 45コマ(15週) |
| 授業のキーワード | メイクショーを学ぶことで、表現力、自信、ご紹介する事の楽しさを学び、スキルアップする事で卒業後のそれぞれの仕事へ活かす。若きクリエイター展を大成功に仕上げてください。 | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | <p>BAの仕事に向けて即戦力となるようロープレの実施。そして2年間の集大成である若きクリエイター展へ向け、メイクショースキルを身に着ける。</p> <p>①BAとしての1日の業務の流れ、接客の流れを理解する。 ②お客様の気持ちに寄り添った対応ができる。 ③BAとして自分がブランドの広告塔だ！という意識を高く持つことが出来る。 ④メイクショーから、表現力の向上、自信、メイクアップの楽しさを学ぶ。 ~実務経験~2005年~2020年までの15年間MACにて勤務。在籍時は、売り場責任者、イベントアーティスト、デジタルプレスアーティストとして様々な業務に携わる。現在はフリーランスでメイクアップアドバイザーとし、メイクレッスンの講師などを務める。</p> | | |
| 講義計画・内容 | <p>①オリエンテーション(後期の授業の説明) ワカクリ展示用動画について(展示用の動画) 9/4 ②ワカクリ展示用動画撮影 9/11 ③ワカクリ展示用動画撮影&編集 9/18 ④ワカクリ展示用動画編集課題提出(登校なし) 9/25 ⑤MACセミナーについての説明と接客ロープレ 10/9 ⑥ワカクリ対策 10/18 ⑦ワカクリ対策 10/23 ⑧ワカクリ対策 11/6 ⑨ワカクリ対策 11/20 ⑩ワカクリ対策 11/27 ⑪後期テスト対策 12/4 ⑫後期テスト対策(動画撮影あり)12/12 ⑬ワカクリ対策 1/15 ⑭ワカクリ対策 1/22 ⑮ワカクリ対策 1/29 ※各週3コマ 卒制に向け、メイクショーの練習を中心に行うのですが、進み具合によって実践に向けて接客ロープレを入れたいので授業内容変更の可能性があります。</p> | | |
| 準備学習 | メイクショーを見れる機会がある場合はたくさん見てどんな風に視線を配っているか、商品を見せているか、メイクをしているか、などを見て勉強してください。そして、それを自分に生かすのはもちろんの事、みんなに共有しましょう。 | | |
| 教科書・教材等 | 筆記用具・メイク用品一式・動画撮影の授業時に撮影できるものとイヤホン | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 演習 | | |
| 成績評価の方法 | 期末テスト(実技、筆記)100点を成績に反映。 素点70% 平常点20% 出席率10% | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意点) | 1年生後期で培った、イメージーション、クリエイティビティ、インスピレーションを存分に発揮し、2年生からは接客スキルを磨いていきましょう！授業内で疑問に思うこと、わからないことはそのままにせず、必ず何でも聞いてください！皆さんが成長するための大切な貴重な授業なので、自分自身の力になる為に質疑応答は必須です。お互いのコミュニケーションを大切に、皆さんが就職した時に実務に活かせる授業にし、販売員として大切な心得を習得しましょう。 | | |

2024年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| | | | |
|-------------------------|---|------------|-------|
| 学 科 | トータルビューティー科 | 授業科目区分(基専) | 専門分野 |
| 授業科目名 | コンテスト対策60 特別講義IV30 | 担 当 教 官 名 | 中西 香織 |
| 対 象 学 生 | 第2学年 | 履 修 学 期 | 後期 |
| 必修・選択の別 | 必修 | 授業回数 | 15回 |
| 授業のキーワード | スキンケア知識とメイク技術を習得し即戦力のBAに！ | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | <p>BAとしての心得や接客マナーをもう一度見つめ直し、就職後に即戦力として活躍するために必要な知識、技術、カウンセリング力を習得することを目標に授業を行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.メイク技術・スキンケア知識に加えてフレグランス知識も習得し、トータルアドバイスができる 2.お客様のご要望に合わせたメイクの提案ができる 3.ロープレを実施しコミュニケーション力を高め販売力のあるBAに 4.コンテスト対策として誰もが魅了する作品をつくる | | |
| 講義計画・内容 | <ol style="list-style-type: none"> 1.コンテスト対策(メイク総仕上げ) 2.コンテスト対策(チャート提出) 3.コンテスト対策(最終確認) 4.コンテスト振り返り 5.フレグランス基礎知識 6.フレグランス応用 7.季節に合わせたスキンケア～メイク 8.年齢に合わせたスキンケア～メイク 9.カウンセリング～メイク(お客様のニーズに合わせたスキンケアの提案) 10.カウンセリング～メイク(お客様のニーズに合わせたメイクの提案) 11.総仕上げ①(スキンケア・メイク・フレグランス) 12. 総仕上げ②(スキンケア・メイク・フレグランス) 13.テスト対策 14.テスト 15.BAとして | | |
| 準備学習 | モデルの特徴の振り返り、スキンケアの復習をしておく事 | | |
| 教科書・教材等 | 筆記用具、メイク道具一式 | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 演習 | | |
| 成績評価の方法 | 素点70%平常点20%出席率10% | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意点) | まずはコンテストの成功を目標に、BAとして今まで習得したスキンケア知識・メイク技術・トーク力・コミュニケーション力を現場で活かすための総仕上げの後期授業です。頑張りましょう！ | | |

2024年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| | | | |
|-----------------------------|--|------------|----------|
| 学 科 | トータルビューティー科 | 授業科目区分(基専) | 専門分野 |
| 授業科目名 | ネイル検定対策Ⅲ・卒業制作Ⅰ | 担 当 教 官 名 | 清水 昌江 |
| 対 象 学 生 | 第2学年 | 履 修 学 期 | 後期 |
| 必修・選択の別 | 必修 | 授業回数 | 60回(15週) |
| 授業のキーワード | アクリルネイル JNEC1級 アクリルアート | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | <p>イクステンション技術の習得は、ネイル業界において必要な内容であり、下記到達目標に向けて講義を進める。</p> <p>①爪の解剖生理学から、爪と関わる人体組織機能を理解する ②イクステンションネイル用品の役割を理解し、説明できる ③JNEC1級合格を目指す</p> <p>1997年、サロンワークにつく。1999年から、メーカーに所属し、インストラクターとして商品の開発販売にも携わる。知識技術講習では、初心者からプロネイリストまでを対象としている。</p> | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | <ol style="list-style-type: none"> 1. JNEC試験対策① 2. JNEC試験対策② コンテスト対策① アート① 3. JNEC試験対策③ コンテスト対策② アート② 4. 学内コンテスト 5. JNEC試験対策④ アート③ 6. JNEC試験対策⑤ 7 模擬試験 8. JNEC試験対策⑥ 9. ネイルサロン衛生管理士資格取得講習 10. トレンドネイル① 11. トレンドネイル② 12. トレンドネイル③ 13. まとめテスト ジェル検定対策 14. テストフィードバック アート④ 卒業制作① 15. 卒業制作② アート⑤ | | |
| 準備学習 | 使用するネイル用品を使い方や役割を理解しておく。定期的に小テストを行う。技術につながる内容は、受講にあたって順に習得が必要なため復習を怠らない。資格習得に必要な技術においては特に繰り返し練習をする。 | | |
| 教科書・教材等 | JNAテクニカルシステムBasic・Advance | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 講義演習、AV機器、ネイル技術用品及び材料 | | |
| 成績評価の方法 | 素点(テスト点)70%、平常点20%、出席率10% | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意 点) | アクリルネイルは、ネイルイクステンション技術の基礎に当たります。JNEC1級試験対策以外に、美容分野で役立つ様々な知識も紹介します。アクリルネイル技術の医学分野での功績や、舞台芸術や映画特撮分野でのネイルイクステンションの世界にも触れていきたいと考えています。毎回の復習が必須の内容になっています。 | | |

2024年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| | | | |
|-----------------------------|--|------------|------|
| 学 科 | トータルビューティー科 | 授業科目区分(基専) | 専門分野 |
| 授業科目名 | ジェルネイルⅢ・特別講義Ⅳ | 担 当 教 官 名 | 柏原沙織 |
| 対 象 学 生 | 第2学年 | 履 修 学 期 | 後期 |
| 必修・選択の別 | 必修 | 授業回数 | 35回 |
| 授業のキーワード | ジェルネイル・JNAジェルネイル技能検定試験(中級・上級)・ジェルアート | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | <p>ジェルネイルを施術するために必要な知識・技術を習得することは必須です。本実習では下記に示す内容を到達目標に進めます。</p> <p>①JNAジェル技能検定試験 上級合格を目指し技術習得できる。 ②ジェルネイルの専門的知識・技術と多様なデザインを習得できる。</p> | | |
| 講義計画・内容 | <p>1: 授業スケジュール確認・ジェル上級・フラワー 2: ジェル上級・フレンチ 3: ジェル上級・復習 4: ジェル上級・手順 5: ジェル上級・タイムトライアル 6: ジェル中級・上級復習 7: 検定対策 8: JNAジェル検定 中級・上級試験対策① 9: JNAジェル検定 中級・上級試験対策② 10: JNAジェル検定 中級・上級試験対策③ 11: JNAジェル検定 中級・上級試験対策④ 12: JNAジェル検定 試験準備 13: JNAジェル検定 中級・上級試験 14: 定期試験・ジェルアート</p> | | |
| 準備学習 | <p>演習・プリント等の課題を必ず提出しましょう また、苦手箇所、ジェル検定試験前には自主練習を行い技術上達を目指しましょう</p> | | |
| 教科書・教材等 | JNAテクニカルシステム～ジェルネイル～ | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 講義演習 | | |
| 成績評価の方法 | 定期試験素点70%・平常点20%・出席率10% | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意 点) | <p>ジェルネイルの専門的な知識・技術について学びます。身だしなみ・マナー・用具の衛生管理等を習得した後、JNAジェルネイル技能検定試験合格を目指します。また、サロンワークで使用する技術や多様な人気のデザインも学びますので意欲的に実習に取り組んで下さい。</p> | | |

2024年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| | | | |
|-------------------------|---|------------|--------|
| 学 科 | トータルビューティー科 | 授業科目区分(基専) | 専門分野 |
| 授業科目名 | ネイル演習Ⅲ・卒業制作 | 担当教官名 | 和田 可奈子 |
| 対象学生 | 第2学年 | 履修学期 | 後期 |
| 必修・選択の別 | 必修 | 授業回数 | 45回 |
| 授業のキーワード | 卒業制作(JESC)、サロンワーク | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | <p>在学中に学んだ事を発揮する場として、卒業制作(JESC)に取り組む。様々な技法・チームワーク力・独自性を表現し、作品制作やプレゼンテーションが出来る。</p> <p>また、就職後を意識したサロンワークとして、ジェルネイルのオフ・オン・フィル等を時間内に仕上げることを目標とする。</p> | | |
| 講義計画・内容 | <ol style="list-style-type: none"> 1. JESC対策 / 学内コンテスト制作 2. JESC対策 / 学内コンテスト制作 3. JESC対策 / サロンワーク①ジェル 4. JESC対策 / JNEC検定対策 5. JESC対策 / サロンワーク②ジェル 6. JESC対策 / サロンワーク③ジェル 7. JESC対策 8. JESC対策 9. JESC対策・中間発表 10. JESC対策 / ジェル検定対策 11. JESC対策 12. JESC対策 13. JESC対策 14. JESC・コースリハーサル 15. JESC・TBリハーサル ① 16. JESC・TBリハーサル ② 17. JESC・TBリハーサル ③ 18. JESC発表・TBショー | | |
| 準備学習 | 共同制作の打ち合わせや、習得済みの技法を使用した作品制作等は授業外でも進めておくこと。また、学習した内容は見直しよく復習しておくこと。 | | |
| 教科書・教材等 | JNAテクニカルシステム アドバンス | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 講義・演習 | | |
| 成績評価の方法 | 定期試験70% 平常点20% 出席率10% | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意点) | 2年生後期は、在学中に学んだ技術の総まとめとし、JESC(卒業制作)に取り組めます。技術面だけではなく、就職してから必要なチームワーク力・独自性・表現力・プレゼンテーション力を育みます。これから美容業のプロになるという姿をイメージして、意欲的に授業に取り組んでください。 | | |

令和 6 年度京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| | | | |
|---|--|------------|-----------|
| 学 科 | トータルビューティー科 | 授業科目区分(基準) | 専門基礎分野 |
| 授業科目名 | フェイシャルエステ基礎演習 | 担 当 教 官 名 | 広瀬晃子 |
| 対象学生 | 1年:ヘアメイクコース | 履修学期 | 前期 |
| 必修・選択の別 | 必修 | 授業回数 | 30コマ(15週) |
| 授業のキーワード | エステティックの歴史・皮膚・化粧品・生理学・衛生 | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | <p>エステティックの本質、肌や身体の仕組み、トラブルの原因、美しく健康的に保つために必要な生活習慣・お手入れ方法・食生活など、エステティックに関する基礎的な知識を身に付ける。また、その知識を今後活かせるよう、認定フェイシャルエステティシャン資格を取得し、しっかりと自分のものにしてお客様の状態を正しく判断して最適なアドバイスやお手入れ方法の選択をできるようになる。</p> | | |
| 講義計画・内容 | <p>1.【C.1 エステティックとは】【C.10 エステティックにおける衛生と消毒】【C.11 エステティックの基礎知識】 2.【C.13 フェイシャルの基礎知識】セルフスキンケア(クレンジング、ローションパック) 3.【C.2ホメオスタシスとストレス】ターバン、クレンジング(人形) 4.【C.3 身体のしくみと働き①】クレンジング、マッサージ(人形) 5.【C.3 身体のしくみと働き①】小テスト①、クレンジング、マッサージ(人形) 6.【C.5 皮膚のしくみと働き①】クレンジング、マッサージ(人形) 7.【C.5 皮膚のしくみと働き①】カウンセリング、肌診断(自己分析) 8.毛穴ケア・カウンセリング機器体験、クレンジング、マッサージ(相モデル) 9.【C.6 皮膚のしくみと働き②】クレンジング、マッサージ(相モデル) 10.【C.6 皮膚のしくみと働き②】小テスト②、クレンジング、マッサージ(相モデル) 11.【C.7 エステティックカウンセリングとは】カウンセリング、肌診断(相モデル)、スケーラー、セルキュア等フェイシャル機器体験 12.【C.8 化粧品の種類と働き】【C.9 栄養の知識】小テスト③、試験対策 13.1組目(トータルフェイシャル) 14.2組目(トータルフェイシャル) 15.資格試験対策・試験解説、美顔器・マッサージ体験</p> | | |
| 準備学習 | 次回授業を行う範囲を一通り読んでおく。 | | |
| 教科書・教材等 | 日本エステティック協会 「理論と技術」 | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 講義・関係する単元ではエステティック機器使用 | | |
| 成績評価の方法 | 定期試験素点70%・平常点20%・出席率10% | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意点) | <p>美容という大きな分野では、ヘアメイクだけに限らず、エステティックも知る必要があります。全ての土台となる肌理論を知り、それらを実践できるよう、どんどん積極的に学んでください。今後、お客様へのアドバイスにもつながるよう、まずは、自分の肌で実感していきましょう。わからないことがあれば、質問してください。</p> | | |
| 【初回持ち物】 テキストはテキスト名 をお願いします。 学生が見てわかるよ うに記入してくださ い。 個数・枚数の指定も。 | 日本エステティック協会 理論と技術、ノート(ルーズリーフ)、筆記用具 | | |

令和 6 年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| | | | |
|-------------------------|---|------------|-----------|
| 学 科 | トータルビューティー科 | 授業科目区分(基専) | 専門分野 |
| 授業科目名 | スチール撮影 I | 担当 教 官 名 | 井上玲菜 |
| 対 象 学 生 | 1年:ヘアメイクコース | 履 修 学 期 | 前期 |
| 必修・選択の別 | 必修 | 授業回数 | 30コマ(15週) |
| 授業のキーワード | 撮影、メイク、作品作成 | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | メイクの道具を理解をし、基礎を学び、相手にメイクができるようになり、自身のイメージを表現できるように実習を進めます。 | | |
| 講義計画・内容 | <ol style="list-style-type: none"> 1.自己紹介・技術チェック 2.肌の構造・スキンケア(理論) 3.スキンケア・マッサージ・ベースメイク(理論・技術) 4.ベースメイク(技術)ポイントメイク①ローライト・ハイライト(理論) 5.ベースメイク・ポイント②眉毛③チーク・リップ(理論・技術) 6.ポイントメイク①②③④アイメイク(理論・技術) 7.テーマ別メイク①Girly,Feminine(cute MakeUp) 8.テーマ別メイク②Elegant,Glamorous(Beauty MakeUp) 9.テーマ別メイク③Cool,Frash(Cool Make Up) 10.テーマ別メイク④Mode(Creative MakeUp) 11.撮影準備(テーマ、モデル決め) 12.撮影準備(テーマ、モデル決め) 13.撮影(相モデル)一眼レフ 14.撮影(相モデル)一眼レフ 15.ビューティー撮影(自分でテーマ作る)相モデル | | |
| 準備学習 | 自身なりの理解を必ず、テキスト、ノートに自分が理解出来る様書き込み、復習を行い次の授業で活かせるようにし、技術の向上を目指して下さい。 | | |
| 教科書・教材等 | ヘアー、メイク道具一式。筆記用具。 | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 講義・実習形式 | | |
| 成績評価の方法 | 定期試験70%、小テスト(出席点含む)30% | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意点) | 基礎が大事なので、しっかりと聞きメモを取り、わからないところは質問し、基礎を習得しましょう。 自己作品も最初はやりたいものをたくさん詰め込んでください。 いい作品になるように学んでいきましょう。 | | |

令和 6 年度京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| | | | |
|-----------------------------|--|------------|-----------|
| 学 科 | トータルビューティー科 | 授業科目区分(基専) | 専門基礎分野 |
| 授業科目名 | ネイル基礎演習 | 担 当 教 官 名 | 竇木 珠美子 |
| 対 象 学 生 | 1年:ヘアメイクコース | 履 修 学 期 | 前期 |
| 必修・選択の別 | 必修 | 授業回数 | 30コマ(15週) |
| 授業のキーワード | 爪の基礎知識・基礎技術・JNEC3級 | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | 美容業界において必要とされるネイルの基礎知識・基礎技術の習得 【到達目標】 ①簡単なネイルケア・カラーリング・アートができる ②JNEC3級合格レベルに達する | | |
| 講義計画・内容 | <ol style="list-style-type: none"> 1. JNEC3級試験対策① 2. JNEC3級試験対策② 3. JNEC3級試験対策③ 4. JNEC3級試験対策④ 5. JNEC3級試験対策⑤ 6. JNEC3級試験対策⑥ 7. JNEC3級試験対策⑦ 8. JNEC3級試験対策⑧ 9. JNEC3級試験対策⑨ 10. JNEC3級試験対策⑩ 11. 定期試験① 12. 定期試験② 13. JNEC3級試験要項説明・模擬試験 14. JNEC3級試験準備 15. ジェルネイル・ネイルアート他 | | |
| 準備学習 | 使用するネイルの用具溶剤の使い方や役割を理解し、授業内容の復習と練習をして下さい。 | | |
| 教科書・教材等 | JNAテクニカルシステムベーシック ・配布資料 | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 講義演習・AV機器 | | |
| 成績評価の方法 | 定期試験70%・出席率(小テスト含む)30% | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意 点) | 美容業界においてネイルの知識や技術は必要な分野です。 JNEC3級の資格取得を目指し、実践に役立つマナーや身だしなみについても学んでいきましょう。 | | |

令和 6 年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| | | | |
|-------------------------|---|------------|-----------|
| 学 科 | トータルビューティー科 | 授業科目区分(基専) | 専門基礎分野 |
| 授業科目名 | ヘアアレンジ I | 担 当 教 官 名 | 石川 倫子 |
| 対象学生 | 1年:ヘアメイクコース | 履 修 学 期 | 前期 |
| 必修・選択の別 | 必修 | 授業回数 | 30コマ(15週) |
| 授業のキーワード | ピンニング バックコーム 面 | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | <p>ヘアスタイルを整えるということは、エチケットとしての一面においても重要な要素ですが、施す内容によっては人物のイメージまでも変えることができます。基礎知識や技術を養い、美容職のプロフェッショナルを志す者として「ふさわしい身だしなみ」を整えられるよう、本講義では下記の内容を到達目標に講義及び実習を進めます。</p> <p>①ブロッキングの重要度を理解し、スライスを正しくとれる ②ホットカーラーを20分以内に、正しく巻くことができる ③イメージ別のヘアスタイリングができる(フォーマル・カジュアル)</p> | | |
| 講義計画・内容 | <p>1.道具の名称と用途の確認 授業の到達目標の説明 授業ルールの確認 2.ブロッキング と一束 3.ホットカーラー デモンストレーション→実践練習 4.ホットカーラー 全頭巻き30分 5.小テスト【ホットカーラー20分】 ピンニング 6.三つ編み・編込み バックコーム 7.<フォーマルレッスン>夜会巻き デモンストレーションと実践練習 8.夜会巻き① 9.夜会巻き② 10.夜会巻き③ 11.夜会巻き④ 12.定期試験対策 13.定期試験 14.相モデルスタイリング 15.試験解説 相モデル似合わせスタイリング</p> | | |
| 準備学習 | 授業毎の課題を確実にこなせるよう、復習を必ず行いましょう。 | | |
| 教科書・教材等 | 毎授業配布するプリント | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 実習形式 | | |
| 成績評価の方法 | 定期試験70%、小テスト(出席点含む)30% | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意点) | <p>「美しい身だしなみ」は、お客様からの「信頼」へと繋がります。授業を通して、接客業の基本である「身だしなみ」を整え、求められるイメージに合わせた印象を作れるようになりましょう。 授業ではウイッグだけでは無く、相モデルでの施術を行います。自身のヘアはスタイリング剤などを付けない状態で受講してください。</p> | | |

令和 6 年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| | | | |
|-------------------------|--|------------|------------|
| 学 科 | トータルビューティー科 | 授業科目区分(基専) | 専門基礎分野 |
| 授業科目名 | メイクアップ基礎演習 | 担 当 教 官 名 | 福村 純子・小林 結 |
| 対象学生 | 1年:ヘアメイクコース | 履 修 学 期 | 前期 |
| 必修・選択の別 | 必修 | 授業回数 | 30コマ(15週) |
| 授業のキーワード | JMA3級取得を通して、自身の作品作成を行う | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | <p>スキンケアからベースメイクアップと、チーク・ハイライト・ローライトまでの基本技術の過程と仕上がりを学び、JMA3級を取得する。 基本ベースを理解した上で、創造力を発揮しテーマ別ヘアメイクを作成し作品撮影を行う為、下記に示す内容を到達目標に講義を進める。</p> <p>①JMA3級取得。 ②基礎的にヘアアレンジ・フルメイクができる。 ③テーマに沿った作品作成ができる。</p> | | |
| 講義計画・内容 | <p>1.JMA3級対策① 2.JMA3級対策② 3.JMA3級対策③ 4.JMA3級対策④ 5.JMA3級対策⑤ 6.JMA3級対策⑥ 7.JMA3級対策⑦ 8.JMA3級対策⑧ 9.JMA3級対策⑨ 10.JMA3級対策⑩ 11.スタイル作成① 12.スタイル作成② 13.作品作成① 14.作品作成② 15.定期試験 試験解説</p> | | |
| 準備学習 | <p>授業内の疑問は積極的に確認すること。 テキストの予習・復習を必ず行い授業に参加すること。</p> | | |
| 教科書・教材等 | 日本メイクアップ技術検定試験 公式テキスト3級2級・配布プリント | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 実習形式 | | |
| 成績評価の方法 | 定期試験70%、小テスト(出席点含む)30% | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意点) | <p>作品作成を楽しみながら学んでいきましょう。自己作品を撮影し記録に残すことは今後の成長や就職活動にも重要になります。本講義では創作する為にどんな点に意識をしたり、どんなものからイメージ作成をするかなども伝えていきますので意欲的に授業に臨んでください。</p> | | |

令和 6 年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| | | | |
|-------------------------|--|------------|-----------|
| 学 科 | トータルビューティー科 | 授業科目区分(基専) | 専門分野 |
| 授業科目名 | ビジネスマナー I | 担 当 教 官 名 | 日坂 美穂子 |
| 対象学生 | 1年:ヘアメイクコース | 履 修 学 期 | 前期 |
| 必修・選択の別 | 必修 | 授業回数 | 15コマ(15週) |
| 授業のキーワード | サービス接客検定3級級取得を通じて、接客スキルの向上と就職活動に向けての選考対策 | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | <p>サービス接客検定試験のテキストを通じて、理解を深め、接客を行う上で求められる資質、専門知識、実務スキルの基本を学びます。 サービス接客検定試験3級について、次に示す内容を到達目標に講義を進めます。</p> <p>①ホスピタリティマインドの理解と習得 ②接客専門用語の理解と実践 グループ討議などを通して、対人コミュニケーション能力向上を図ります。</p> | | |
| 講義計画・内容 | <ol style="list-style-type: none"> 1.サービス接客検定① 2.サービス接客検定② 3.サービス接客対策③ 4.サービス接客対策④ 5.サービス接客対策⑤ 6.サービス接客対策⑥ 7.サービス接客対策⑦ 8.現場実習に出るにあたっての接客 9.コミュニケーションの取り方 10.接客マナー 11.トラブル時の対応 12.グループ討議① 13.グループ討議② 14.グループ討議③ 15.試験と試験解説 | | |
| 準備学習 | 授業ごとの課題を確実にこなせるよう、復習を必ず行いましょう。 | | |
| 教科書・教材等 | 1回で受かる！サービス接客検定2級・3級テキスト&問題集 | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 実習・講義形式 | | |
| 成績評価の方法 | 定期試験70%、小テスト(出席点含む)30% | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意点) | お客様に満足いただくサービスを提供するためには、専門性の高い美容技術の習得だけでなく、顧客満足度を高めるスキルをサービス接客検定の習得に向けた取り組みを通して、実用性の高い接客スキルを身につけます。自信を持って就職活動に挑めるように社会人基礎知識を実践を交えて習得させます。 | | |

令和 6 年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| | | | |
|-------------------------|--|------------|-----------|
| 学 科 | トータルビューティー科 | 授業科目区分(基専) | 専門基礎分野 |
| 授業科目名 | メイクアップ基礎理論 | 担 当 教 官 名 | なかぢま ゆうこ |
| 対 象 学 生 | 1年:ヘアメイクコース | 履 修 学 期 | 前期 |
| 必修・選択の別 | 必修 | 授業回数 | 15コマ(15週) |
| 授業のキーワード | スキンケア、ベースメイク、ポイントメイク、フルメイク、顔のバランス分析 | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | <p>メイクアップの技術力を強化し幅広いメイクアップの表現を行うことができる。またメイクアップにおけるデザインの基礎を学び表現力を養うため、下記に示す内容を到達目標に講義を進めます。</p> <p>①アイブロウ、リップライン、アイラインなどの技術を短時間で確実に行う力が養われる。</p> <p>②フルメイクができるようになる。</p> <p>③デザインの基礎を学び、イメージに合わせて表現することができる。</p> | | |
| 講義計画・内容 | <ol style="list-style-type: none"> 1.ヘアメイクの仕事と道具の説明 2.現場ワークの説明 3.パーソナルプロデュース・似合わせ 4.タイプ別メイク(ガーリー・フェミニン) 5.タイプ別メイク(フレッシュ・カジュアル) 6.タイプ別メイク(エレガント・グラマラス) 7.タイプ別メイク(クール・スタイリッシュ) 8.タイプ別メイク(モード・クリエイティブ) 9.撮影方法・カメラワーク・加工 10.撮影ワーク(ガーリー・フェミニン・フレッシュ・カジュアル) 11.撮影ワーク(エレガント・グラマラス・クール・スタイリッシュ) 12.撮影ワーク(モード・クリエイティブ) 13.メンズメイク 14.ロケ撮影 15.試験解説 | | |
| 準備学習 | 授業毎の課題を確実にこなせるよう、復習を必ず行いましょう。 | | |
| 教科書・教材等 | メイク用教材一式 | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 実習形式 | | |
| 成績評価の方法 | 定期試験70%、小テスト(出席点含む)30% | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意点) | <p>メイクの基礎を学ぶ授業です。10週目までにフルメイクができるようになり、最終的には学習した内容の総復習としてメイクの作品作りを行っていきます。また日常メイクでの悩みなどがありましたら授業を通してお答えしますので、沢山質問してくださいね。</p> | | |

令和 6 年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| | | | |
|-------------------------|---|------------|-----------|
| 学 科 | トータルビューティー科 | 授業科目区分(基専) | 専門基礎分野 |
| 授業科目名 | ヘアスタイリング I | 担 当 教 官 名 | なかぢま ゆうこ |
| 対象学生 | 1年:ヘアメイクコース | 履修学期 | 前期 |
| 必修・選択の別 | 必修 | 授業回数 | 30コマ(15週) |
| 授業のキーワード | ヘアアレンジの基礎技術を理解し実践できるようになる | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | ヘアアレンジに必要な道具の理解をしヘアアレンジのパターンを覚え実践できるようになる為、下記に示す内容を到達目標に講義を進める。 ①正しい姿勢でヘアアレンジができる。 ②基本を活用し応用作品ができる。 | | |
| 講義計画・内容 | 1.2年生合同ヘアアレンジ① 2.2年生合同ヘアアレンジ① 3.アシスタントワーク 4.ピンワーク① 5.ピンワーク② 6.ブロー技術 7.アイロン技術を使ったヘアアレンジ① 8.アイロン技術を使ったヘアアレンジ② 9.ウィッグ制作・企画・計画・準備 10.ウィッグ制作① 11.ウィッグ制作② 12.ウィッグ制作③ 13.ウィッグ制作④ 14.ロケ撮影 15.試験解説 | | |
| 準備学習 | 多くの美容雑誌を見て、メイク、ヘアアレンジのパターンを研究しましょう。 | | |
| 教科書・教材等 | 配布プリント・ヘアアレンジ教材 | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 実習形式 | | |
| 成績評価の方法 | 定期試験70%、小テスト(出席点含む)30% | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意点) | メイクアップ、ヘアアレンジを行うことで無限にモデルのイメージを変えることができます。 基礎、基本をしっかりと理解し身に付けることが大切です。基本を習得したうえで応用にステップアップしていきますので、疑問はその都度解消していきましょう。 | | |

令和 6 年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| | | | |
|-------------------------|--|------------|-----------|
| 学 科 | トータルビューティー科 | 授業科目区分(基専) | 基礎分野 |
| 授業科目名 | 就職対策講座Ⅰ | 担当教官名 | 松田 奈津子 |
| 対象学生 | 1年:ヘアメイクコース | 履修学期 | 前期 |
| 必修・選択の別 | 必修 | 授業回数 | 15コマ(15週) |
| 授業のキーワード | 自己分析、業界研究、就職活動、ホスピタリティ | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | <p>接客業に必要なサービスマインド養う。 ヘアメイクアーティストの業界理解を深め、業界で必要なマインドを身に付け主体的に行動できるようになる為、下記に示す内容を到達目標に講義を進める。</p> <p>①業界研究を実施し美容業界の理解し、説明できる。 ②コミュニケーション力を高め、自分から行動できる。 ③プレゼンテーション力を高め、相手に行動をしてもらうことができる。 ④普通救命講習を受講し、応急手当の方法を理解する。</p> | | |
| 講義計画・内容 | <p>1.アソシエイトホスピタリティ養成講座1 2.アソシエイトホスピタリティ養成講座2 3.アソシエイトホスピタリティ養成講座3 4.アソシエイトホスピタリティ養成講座4 5.アソシエイトホスピタリティ養成講座5 6.アソシエイトホスピタリティ養成講座6 7.業界研究 8.業界研究 9.業界研究就活についての数字や自己分析 10.ヘアメイク・ブライダルの雇用形態 11.就職活動の流れを理解する 12.普通救命講習web講習 13.普通救命講習実技講習 14.業界研究 15.試験解説</p> | | |
| 準備学習 | <p>授業内の疑問は積極的に確認すること。 ホームページや情報誌等で色々なサロンを自分なりに研究しよう。</p> | | |
| 教科書・教材等 | 配布プリント | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 講義形式 | | |
| 成績評価の方法 | 定期試験70%、小テスト(出席点含む)30% | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意点) | <p>美容技術を活かして仕事をする為に、職業を理解することは大切です。コミュニケーションやプレゼンテーションといった力を高めていくことを本講義の中では重視していきます。 将来的な面接対策としてまずは自分を知る。そしてそれをアウトプットできるようになりましょう。</p> | | |

令和 6 年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| | | | |
|-------------------------|---|------------|-----------|
| 学 科 | トータルビューティー科 | 授業科目区分(基専) | 基礎分野 |
| 授業科目名 | 情報社会学 | 担 当 教 官 名 | なかぢま ゆうこ |
| 対象学生 | 1年:ヘアメイクコース | 履 修 学 期 | 前期 |
| 必修・選択の別 | 必修 | 授業回数 | 15コマ(15週) |
| 授業のキーワード | スチール・動画・編集 | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | 美容業界においてスチールや動画の編集技術は大変重要です。 様々なテーマのヘアメイクを作品として作成し、作品集を作り上げていきます。 就職活動にブックレットを持参できたり、SNSで美容アカウントを作れるように この講義ではヘアメイクに必要なスチールや映像の編集技術の取得を到達目 標に講義を進めていきます。 | | |
| 講義計画・内容 | <ol style="list-style-type: none"> 1.画像編集アプリ 2.動画編集アプリ 3.ナチュラル&フレッシュ 4.カジュアル&ポップ 5.キュート&ガーリー 6.モード&スタイリッシュ 7.エレガント&グラマラス 8.グランジ&ヴィンテージ 9.クリエイティブ 10.韓国オルチャンメイク 11.中国ワンホン&チャイボーグ 12.日本量産型&地雷系&純欲 13.テーマに沿った動画の編集① 14.テーマに沿った動画の編集② 15.定期試験 試験解説 | | |
| 準備学習 | スマートフォン | | |
| 教科書・教材等 | 配布プリント | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 講義形式 | | |
| 成績評価の方法 | 定期試験70%、小テスト(出席点含む)30% | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意点) | 様々なスチール作品や動画作品を見て自身のセンスの幅を広げてください。 編集技術は、作品をどうイメージに編集していくかが大切です。 技術もちろん大切ですが、同じくらい構成を考えるのも必要になってくるので 雑誌やインターネットを活用して様々な作品に触れてみてください。 | | |

令和 6 年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| | | | |
|-------------------------|---|------------|-----------|
| 学 科 | トータルビューティー科 | 授業科目区分(基専) | 専門分野 |
| 授業科目名 | ビジネスマナーⅡ | 担 当 教 官 名 | 日坂 美穂子 |
| 対 象 学 生 | 1年:ヘアメイクコース | 履 修 学 期 | 後期 |
| 必修・選択の別 | 選択必修 | 授業回数 | 15コマ(15週) |
| 授業のキーワード | リクルートマナー、言葉遣い、ビジネス会話、しきたり | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | 美容業界で働く人材として必要なビジネスマナーの知識・技能を取得するために下記に示す内容を到達目標に講義を進める。 ①学生から社会人への意識を切り替える ②社会において信頼と好感を得るための自己表現力を取得する ③リクルート(就職活動)で実践できるビジネスマナースキルを取得する | | |
| 講義計画・内容 | <ol style="list-style-type: none"> 1.オリエンテーション、ビジネスマナーの重要性 2.リクルートマナー① 3.リクルートマナー② 4.ビジネスでの言葉遣い(挨拶・敬語) 5.ビジネスの会話①(好印象の話し方・間違った敬語表現) 6.ビジネスの会話②(わかりやすく伝える大切さ・傾聴力) 7.技能トレーニング①(受付対応と訪問時のマナー) 8.技能トレーニング②(紹介・名刺のマナー) 9.技能トレーニング③(電話のマナー) 10.技能トレーニング④(面接) 11.交際のマナー 12.日本のしきたり 13.テーブルマナー(洋食・和食・その他) 14.ビジネスマナー総括 15.試験解説 | | |
| 準備学習 | 毎回授業の冒頭に前回の講義内容の振り返りを行い理解度を確認するため復習は必須とする。 | | |
| 教科書・教材等 | 配布プリント | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 実習・講義形式 | | |
| 成績評価の方法 | 定期試験70% 小テスト(出席点含む)30% | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意点) | ビジネスマナーの講義で得た知識をいかに自分の中に落とし込んで実践していくかが重要なため、学生1人1人の理解度と技能スキルを確認しながらわかりやすく進めていきます。わからないところがあれば必ず質問してください。 | | |

令和 6 年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| | | | |
|-----------------------------|---|------------|----------|
| 学 科 | トータルビューティー科 | 授業科目区分(基専) | 専門分野 |
| 授業科目名 | パーソナルカラー | 担当教官名 | 工藤 真紀 |
| 対象学生 | 1年:ヘアメイクコース | 履修学期 | 後期 |
| 必修・選択の別 | 選択必修 | 授業回数 | 15回(15週) |
| 授業のキーワード | 生まれ持った色素に基づく似合う色の知識 ヘアメイクへの活用法 パーソナルカラー検定3級 | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | <p>学校の掲げる、職業人教育を通じて社会に貢献する事のできる人材育成を目指し、広く認識されはじめたパーソナルカラーについて学び、様々な顧客ニーズに対応できる力を身に付ける。</p> <p>①パーソナルカラーの基本となる理論(色素と似合う色の関係)を学ぶ ②パーソナルカラーを活用し個性を磨き「自分ブランディング」の大切さを知る ③顧客のニーズに合わせ色素に基づいた似合う色の提案ができるようになる ④パーソナルカラー検定3級に合格を目指す ⑤プロとしての+αの知識を身に付け業界から求められる人材となる</p> | | |
| 講義計画・内容 | <p>①自己紹介 パーソナルカラー基本・色の三属性と色相環 ②トーン・PCCSによる色表示 トーンマップ作成 ③パーソナルカラーの4シーズンの分類とイメージについて ・ビジュアルコラージュについて(1)活用法 作り方 ④ビジュアルコラージュについて(2)作成 ⑤慣用色名 光と色 色覚効果 ⑥似合う色と色素の関係(タイプ別の色素傾向) ⑦自分の色素確認とタイプ予想 ・グループワークにて他の方と色素の違いを確認 ⑧似合う色の見つけ方(1)ドレーピング方法の説明とデモンストレーション ⑨似合う色の見つけ方(2)似合う色と似合わない色の違い ドレーピング簡易診断 ⑩似合う色の見つけ方(3)ドレーピング簡易診断体験(グループワークにて) ⑪似合う色の活用法(1)タイプ別の傾向 メイク アクセサリー 柄と素材) ⑫似合う色の活用法自分ブランディングについて ⑬検定対策(1) 模擬テスト* 過去問題は講師がコピーを用意 ⑭定期テスト* 問題は講師が用意 ⑮検定対策(2) 模擬テストの解説と検定のポイントについて説明</p> | | |
| 準備学習 | 多くの美容雑誌やポスター、コルトン、映画などを見て、ヘアメイクのイメージパターンを研究しましょう。 | | |
| 教科書・教材等 | 色彩活用パーソナルカラー検定3級テキスト・問題集・配色アイディアブック・ 配色カード199a・PCCSトーンマップ台紙 学生準備物/ファッション雑誌(コラージュ作成用) | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 講義 実習(デモンストレーション) パーソナルカラー診断用ドレープ使用 カラーチャート使用 | | |
| 成績評価の方法 | 定期テスト(検定模擬)70% 平常点(出席率・小テスト・提出物)30% | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意 点) | ドレープによる似合う色の診断をしなくとも、その人の色素から似合う色の傾向を把握して、個性を活かすアドバイスが行える「色素に基づいたパーソナルカラー理論」は、美容業界において幅広く活用できる知識の一つです。 これから、美容関係のお仕事に就かれる皆さんにとって、必ず役立つ知識であり、また自分自身と向き合う機会にもなる授業です。 似合う色について楽しく学んで頂きながら、検定の合格も目指して参ります。 | | |

令和 6 年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| | | | |
|-------------------------|--|------------|-----------|
| 学 科 | トータルビューティー科 | 授業科目区分(基専) | 専門分野 |
| 授業科目名 | ヘアメイクアップ I | 担 当 教 官 名 | なかぢま ゆうこ |
| 対 象 学 生 | 1年:ヘアメイクコース | 履 修 学 期 | 後期 |
| 必修・選択の別 | 選択必修 | 授業回数 | 30コマ(15週) |
| 授業のキーワード | ヘアメイク、撮影、特殊メイク、舞台メイク、アシスタント | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | <p>ヘアメイクとして働く際に必須の下記のスキルの理解・取得を目標に講義を進めます。</p> <p>①ヘアメイクのリアルワークとして必要なヘアメイク技術の取得 ②アシスタントとして必要なアシスタントワークの取得 ③業界用語、組織や仕組み、仕事別のヘアメイク技術の取得</p> | | |
| 講義計画・内容 | <p>1.学内コンテスト対策① 2.学内コンテスト対策② 3.アシスタントワーク 4.テレビのヘアメイク 5.映画・舞台のヘアメイク 6.特殊ヘアメイク① 7.特殊ヘアメイク② 8.ライブのヘアメイク 9.広告CMのヘアメイク 10.雑誌のヘアメイク 11.ロケのヘアメイク 12.ブライダルのヘアメイク 13.メンズメイク① 14.メンズメイク② 15.試験解説</p> | | |
| 準備学習 | 授業毎の課題を確実にこなせるよう、復習を必ず行いましょう。 | | |
| 教科書・教材等 | メイク教材・ヘアアレンジ教材 | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 実習形式 | | |
| 成績評価の方法 | 定期試験70%、小テスト(出席点含む)30% | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意点) | ヘアメイクとして現場に出た際に必要なスキルやアシスタントとして即戦力になれる技術を学びます。取得した技術はコンテストやアシスタントプログラムにも生きてくるのでぜひ活用してください。 | | |

令和 6 年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| | | | |
|-------------------------|--|------------|-----------|
| 学 科 | トータルビューティー科 | 授業科目区分(基専) | 基礎分野 |
| 授業科目名 | サロンワーク | 担 当 教 官 名 | なかぢま ゆうこ |
| 対 象 学 生 | 1年:ヘアメイクコース | 履 修 学 期 | 後期 |
| 必修・選択の別 | 必修 | 授業回数 | 15コマ(15週) |
| 授業のキーワード | スチール・動画・編集 | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | 美容業界においてスチールや動画の編集技術は大変重要です。様々なテーマのヘアメイクを作品として作成し、作品集を作り上げていきます。就職活動にブックレットを持参できたり、SNSで美容アカウントを作れるようにこの講義ではヘアメイクに必要なスチールや映像の編集技術の取得を到達目標に講義を進めていきます。 | | |
| 講義計画・内容 | <ol style="list-style-type: none"> 1.コンテスト対策① 2.コンテスト対策② 3.ナチュラル&フレッシュ 4.カジュアル&ポップ 5.キュート&ガーリー 6.モード&スタイリッシュ 7.エレガント&グラマラス 8.グランジ&ヴィンテージ 9.クリエイティブ 10.韓国オルチャンメイク 11.中国ワンホン&チャイボーグ 12.日本量産型&地雷系&純欲 13.テーマに沿った 14.テーマに沿った動画の② 15.試験解説 | | |
| 準備学習 | スマートフォンでの動画撮影、編集 | | |
| 教科書・教材等 | 配布プリント | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 講義形式 | | |
| 成績評価の方法 | 定期試験70%、小テスト(出席点含む)30% | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意点) | 様々なスチール作品や動画作品を見て自身のセンスの幅を広げてください。編集技術は、作品をどういうイメージに編集していくかが大切です。技術もちろん大切ですが、同じくらい構成を考えるのも必要になってくるので雑誌やインターネットを活用して様々な作品に触れてみてください。 | | |

令和 6 年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| | | | |
|-------------------------|---|------------|-----------|
| 学 科 | トータルビューティー科 | 授業科目区分(基専) | 基礎分野 |
| 授業科目名 | 就職対策講座Ⅱ | 担 当 教 官 名 | なかぢま ゆうこ |
| 対象学生 | 1年:ヘアメイクコース | 履 修 学 期 | 後期 |
| 必修・選択の別 | 必修 | 授業回数 | 15コマ(15週) |
| 授業のキーワード | 履歴書、面接、就職活動、プレゼンテーション、自己分析 | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | <p>自身の就職活動に向けた基本的知識と履歴書の書き方や面接対策などの知識を取得する為に下記に示す内容を到達目標に講義を進める。</p> <p>①グループワークや自己分析を通して自身のなりたい職種を決める。 ②企業に合わせた服装の理解 ③プレゼンテーション力を高め、自分の考えを他者に伝える力の取得 ④履歴書の書き方の理解</p> | | |
| 講義計画・内容 | <ol style="list-style-type: none"> 1.就活についての数字や自己分析 2.就職活動の流れを理解する 3.就職活動について 4.業務研究① 5.業界研究② 6.業界研究③ 7.業界研究④ 8.業界研究⑤ 9.業界研究⑥ 10.業界研究⑦ 11.志望企業について 12.他己分析・自己PR 13.自己PRプレゼン 14.志望企業の絞り込み 15.試験解説 | | |
| 準備学習 | <p>授業内の疑問は積極的に確認すること。 ホームページや情報誌等で色々なサロンを自分なりに研究しよう。</p> | | |
| 教科書・教材等 | 配布プリント | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 講義形式 | | |
| 成績評価の方法 | 定期試験70%、小テスト(出席点含む)30% | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意点) | <p>自己PRのプレゼンや他己分析では積極的に発言し、話す力を付けていって欲しいです。 また、履歴書の書き方やスーツの着こなし等は必ず理解するよう疑問点はその都度解消していきましょう。</p> | | |

令和 6 年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| | | | |
|-----------------------------|--|------------|------------|
| 学 科 | トータルビューティー科 | 授業科目区分(基専) | 専門分野 |
| 授業科目名 | ヘアアレンジII | 担 当 教 官 名 | 小林 結・田村 綾加 |
| 対 象 学 生 | 1年:ヘアメイクコース | 履 修 学 期 | 後期 |
| 必修・選択の別 | 必修 | 授業回数 | 30コマ(15週) |
| 授業のキーワード | ヘアアレンジ技術の理解を深め、イメージ別ヘアメイクの施術ができるようになる | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | <p>基本となる知識・技術を学び、ヘアアレンジテクニックを理解し、実践することで求められる対応のできるプロフェッショナルとなるため、下記内容を到達目標に講義を進める。</p> <p>①基本となるヘアアレンジテクニックを習得し、多様なヘアアレンジが出来るようになる。</p> <p>②イメージに合わせたヘアアレンジを表現できるようになる。</p> | | |
| 講義計画・内容 | <p>①コテアレンジ ②ハーフアップ ③ポニーテール ④編みおろし① ⑤編みおろし② ⑥ルーズシニヨン① ⑦ルーズシニヨン② ⑧アップスタイル① ⑨アップスタイル② ⑩カールアップ① ⑪カールアップ② ⑫ミドルアップ① ⑬ミドルアップ② ⑭試験対策 ⑮試験解説</p> | | |
| 準備学習 | 必要な道具や準備をし、授業に臨み、質の良い練習をできるよう心がけましょう。苦手はそのままにせず、反復練習を行い基礎を固めましょう。 | | |
| 教科書・教材等 | ヘア道具一式、ウィッグ | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 演習 | | |
| 成績評価の方法 | 定期試験70% 小テスト(出席点含む)30% | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意 点) | <p>目標とするスタイルを観察し特徴を捉えて、完成をしっかりとイメージしてスタイルを作成すること。</p> <p>どのヘアアレンジも基礎の組み合わせで成り立つため、様々なスタイルを作る中で苦手な基礎技術を克服しましょう。</p> | | |

令和 6 年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| | | | |
|-------------------------|---|------------|-----------|
| 学 科 | トータルビューティー科 | 授業科目区分(基専) | 専門分野 |
| 授業科目名 | アロマセラピー | 担 当 教 官 名 | 江上 めぐみ |
| 対 象 学 生 | 1年:ヘアメイクコース | 履 修 学 期 | 後期 |
| 必修・選択の別 | 必修 | 授業回数 | 15コマ(15週) |
| 授業のキーワード | 香り・健康管理・美容・精油 | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | <p>アロマセラピーの基本を学習する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アロマセラピーについて説明できる ・精油について説明できる ・安全性について説明できる <p>アロマセラピーを仕事に活かす</p> <ul style="list-style-type: none"> ・精油のブレンド力を高める ・実習を通して体感する | | |
| 講義計画・内容 | <ol style="list-style-type: none"> ①課題(精油の抽出部位、抽出方法) ②アロマセラピーとは 精油とは 実習:バスソルト作成 ③アロマセラピーに役立つ素材 アロマセラピーの利用法(実践) ④精油のパレットシート作成(1) ⑤精油のパレットシート作成(2) 実習:アロマスプレー作成 ⑥精油のパレットシート作成(3) ⑦アロマセラピーのメカニズム 実習:ローション作成 ⑧ブレンドワーク(1) ⑨ブレンドワーク(2) ⑩アロマセラピーに役立つ素材(キャリアオイル) ⑪精油の作用 実習:ボディパウダー作成 ⑫アロマセラピーに関する法律 現場で活用できること ⑬アロマセラピーの歴史 実習:ハンドクリーム作成 ⑭期末テスト ⑮期末テスト(解答&解説) | | |
| 準備学習 | テキストの復習 | | |
| 教科書・教材等 | 教科書なし、レジュメおよびワークシートあり教材(アロマ検定精油キット20本) | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 実習・座学 | | |
| 成績評価の方法 | 定期試験70% 小テスト(出席点含む)30% | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意点) | アロマセラピーの知識は、美容へのアプローチとして、必要不可欠です。アロマセラピー検定に対応するための知識だけでなく、なるべくセルフケアや接客に役立つ知識もお話したいと考えています。積極的に取り組んでください。 | | |

令和 6 年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| | | | |
|-----------------------------|---|------------|------------|
| 学 科 | トータルビューティー科 | 授業科目区分(基専) | 専門基礎分野 |
| 授業科目名 | ブライダル演習 | 担 当 教 官 名 | 石川 倫子・高橋 彬 |
| 対 象 学 生 | 1年:ヘアメイクコース | 履 修 学 期 | 後期 |
| 必修・選択の別 | 必修 | 授業回数 | 30コマ(15週) |
| 授業のキーワード | ブライダルヘアアレンジ・ブライダルメイク | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | 今までの技術を応用し様々なブライダルスタイルをスタイリング出来るようになる。また実際にブライダルの現場で施術を行っている講師より現在のトレンドや現場での立ち振る舞いなどを体験談を交えながら伝えることにより学生がブライダルヘアメイクという職業をイメージしながら学ぶことが出来る | | |
| 講義計画・内容 | <ol style="list-style-type: none"> 1 ブライダルヘアメイクとは+実技 2 花嫁衣装について(和・洋)とタキシード+実技 3 参列衣装+実技 4 ヘッドドレスの付け方とヘア 5 ボディメイクとドレスフィッティング 6 ヘアメイクイメージ作成 7 撮影用ヘアメイク 8 撮影用ヘアメイク 9 ロケーション撮影 10 和装メイク 11 新日本髪 12 新日本髪 13 和装ヘアメイク実技テスト 14 試験解説 15 振り返りまとめ | | |
| 準備学習 | 技術の復習 | | |
| 教科書・教材等 | メイク教材・ヘアアレンジ教材 | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 実習形式 | | |
| 成績評価の方法 | 定期試験70%、小テスト(出席点含む)30% | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意 点) | ヘアスタイル、メイクのイメージを提案して作るができるようにイメージしていきましょう。 | | |

令和 6 年度京都医健専門学校 授業計画 (シラバス)

| | | | |
|-----------------------------|--|------------|-----------|
| 学 科 | トータルビューティー科 | 授業科目区分(基専) | 専門分野 |
| 授業科目名 | スチール撮影Ⅱ | 担 当 教 官 名 | 井上 玲菜 |
| 対 象 学 生 | 1年:ヘアメイクコース | 履 修 学 期 | 後期 |
| 必修・選択の別 | 必修 | 授業回数 | 30コマ(15週) |
| 授業のキーワード | 撮影、メイク、作品作成 | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | <p>作品を作るのに、イメージがないと作りにくいいため、想像力を身につけ応用メイクができるようになり、前期に比べ自身の作品をイメージにより近く、作品作成できるように講義を進める。</p> | | |
| 講義計画・内容 | <ol style="list-style-type: none"> 1.ヘア(ブロードライ) 2.ニュアンス・ヘアアレンジ(巻き下ろし・ハーフアップ・アップ) 3. ナチュラルヘア&メイクアップ1h『Cute』(相モデル) 4.ナチュラルヘア&メイクアップ1h『Eleganto』(相モデル) 5.ナチュラルヘア&メイクアップ1h『Cool』(相モデル) 6.ハロウィンメイク(セルフメイク・スケルトン) 7.ハロウィンメイク(セルフメイク・クリエイティブオウンキャラクター) 8.骨格別メイク 9.舞台メイク(デモンストレーション、技術) 10.舞台メイク・ヘア 11.撮影準備(テーマ、構成)撮影方法 12.撮影準備(テーマ、構成)撮影方法 13.撮影 カメラマン撮影 14.撮影 カメラマン撮影 15.定期試験 | | |
| 準備学習 | <p>理解できないところはしっかり質問をし、必ず、テキスト、ノートに書き込み、復習を行い次の授業で活かせるようにし、技術の向上を目指して下さい。</p> | | |
| 教科書・教材等 | ヘア、メイク道具一式、筆記用具 | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 講義・実習形式 | | |
| 成績評価の方法 | 定期試験70%、小テスト(出席点含む)30% | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意 点) | <p>ヘアメイクの応用を学ぶ授業です。 それぞれのイメージを理解することが重要です。 引き出しを多く持つことが、表現力の向上へ繋がります。 ひとつひとつの理解をきちんと深めて、着実にステップアップしていきましょう。 また、最終的にスチールでの作品を作成します。1年間学んできたことをふまえて 素敵な作品を作りましょう。</p> | | |

令和 6 年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| | | | |
|-------------------------|---|------------|-----------|
| 学 科 | トータルビューティー科 | 授業科目区分(基専) | 専門分野 |
| 授業科目名 | トータルビューティーⅠ | 担 当 教 官 名 | 六川 直哉 |
| 対 象 学 生 | 2年:ヘアメイクコース | 履 修 学 期 | 前期 |
| 必修・選択の別 | 必修 | 授業回数 | 30コマ(15週) |
| 授業のキーワード | 現場での即戦力になれるよう限られた時間の中で最高のパフォーマンスを行う。 | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | <p>その日一日の仕事でのモチベーションやお客様の思い出の写真、その時々のヘアスタイルは1つの作品として残ります。 ヘアメイクという職業を通じ、お客様のその1日をより豊かに、より楽しく過ごしていただくための一端をになっていると考えています。 本講義では下記の内容を達成目標に講義及び実習を進めます。</p> <p>①4種類のコテ巻きを理解し正しく巻ける ②6種類以上のアップ・ダウンスタイルを作ることができる。 ③20分以内にスタイルを作ることができる。</p> | | |
| 講義計画・内容 | <ol style="list-style-type: none"> 1 1年生2年生交流学习 2 着物屋さんについて着付け 3 授業の到達目標の説明 授業ルールの確認 技術復習 コテ巻き 4 コテ巻きテスト スプレーの使い方 ハーフアップ トップアレンジ 5 ハーフアップテスト アップベースの作り方 下目アップ 6 アップベースをつかったアップテスト シニヨン作り方 7 シニヨンテスト 前髪応用 トップシニヨン 8 トップシニヨンテスト ポニーテール 編みおろし 9 編みおろしテスト お団子 高めアップ 10 高めアップテスト コーンロウ フルールヘア 11 編みこみテスト リボンヘア 似合わせの仕方 12 似合わせテスト 似合わせ相モデル 13 似合わせテスト 似合わせ相モデル 14 似合わせテスト 試験対策 15試験解説 テスト | | |
| 準備学習 | 授業が始まる前にウィッグなど教室に用意してください。 | | |
| 教科書・教材等 | ヘア道具一式 ウィッグ ケープorタオル けたぼ ※基本カラーは使用しません。 | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 実習 | | |
| 成績評価の方法 | 定期試験70% 小テスト(出席点含む)30% | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意点) | <p>ヘアセットは和装、洋装どちらも必要です。 同じスタイルでもニュアンスやシルエット、質感で雰囲気が変わります。 用途に合わせて作る練習をしましょう。 近年ヘアアレンジに小物をつかうことも多く、そのような場面にも対応できるようにしていきます。主にウィッグを使って授業を行うので忘れないようにお願いします。 相モデルもしますのでスタイリング剤はつけてこないでください。</p> | | |

令和 6 年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| | | | |
|-----------------------------|--|------------|-----------|
| 学 科 | トータルビューティー科 | 授業科目区分(基専) | 専門分野 |
| 授業科目名 | トータル美容 I | 担 当 教 官 名 | 大城優美 |
| 対象学生 | 2年:ヘアメイクコース | 履 修 学 期 | 前期 |
| 必修・選択の別 | 必修 | 授業回数 | 15コマ(15週) |
| 授業のキーワード | 創造力を高め、より豊かな表現ができるようになる | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | <p><概要>美容業界で必要とされる知識や技術を学び、構想をよりよく練り上げる事が出来るようになる実技をする。</p> <p><到達目標></p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の作品に向き合い準備する力を身に付ける事ができる。 ・頭を豊かにする力を身に付ける事ができる。 ・感性を高め、心に響く作品を作る事ができる。 | | |
| 講義計画・内容 | <ol style="list-style-type: none"> 1、自己紹介、技術確認 2、アイブロウ 知識 デザインデッサン 3、アイブロウ 4、アイブロウ 5、アートメイク (フラワー) 6、アートメイク (アニマル) 7、アートメイク (レース) 8、アイゾーンメイク 創作つけまつ毛 眉毛のカバーリング 9、アイゾーンメイク ダブルライン グラデーション 10、学内コンテスト対策 メイクデザイン案制作 11、学内コンテスト対策 トータルデザイン案決定 12、学内コンテスト対策 13、学内コンテスト対策 14、定期試験 15、試験解説 | | |
| 準備学習 | 与えられた課題に対しての復習や予習は必ず行う事。制作物に取り組む際の準備物は事前に説明しますので早めに準備しておきましょう。 | | |
| 教科書・教材等 | プリント配布。メイク道具一式(私物も含む)。筆記用具。 | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 講義、演習 | | |
| 成績評価の方法 | 実技テスト(課題有。時間制限有。) 70% 提出物(出席点含む) 30% | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意 点) | <p>実技は相モデルで行います。</p> <p>普段のメイクとは違い、1つ1つの技術を捉えたデザインメイクとなっています。自分なりに収集し、授業までにイメージを膨らませ必要な道具は事前に用意するようにしましょう。</p> <p>「表現すること」に楽しみを見出せるような授業になっていますので意欲的に取り組みましょう。</p> | | |

令和 6 年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| | | | |
|-------------------------|--|------------|-----------|
| 学 科 | トータルビューティー科 | 授業科目区分(基専) | 基礎分野 |
| 授業科目名 | 就職対策講座Ⅲ | 担当 教 官 名 | 金岡 怜 |
| 対象学生 | 2年:ヘアメイクコース | 履 修 学 期 | 前期 |
| 必修・選択の別 | 必修 | 授業回数 | 15コマ(15週) |
| 授業のキーワード | 業界理解を深め業界に必要な人間力を高める。 | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | <p>接客業に必要なサービスマインドを身につける。 ヘアメイクアーティストの業界理解を深め、業界で必要なマインドを身に付け主体的に行動できるようになる為、下記に示す内容を到達目標に講義を進める。 ①学生が希望する進路に必要なスキル・知識を得て、自らで考え、行動し、就職活動に活かすことができる。 ②業界研究を実施し美容業界の理解し、説明できる。 ③社会人として大切なマナー、一般常識の理解を得て、行動に責任をもてるようになる。</p> | | |
| 講義計画・内容 | <ol style="list-style-type: none"> 1.希望職種に合わせた業界理解・求められる人材を理解する 2.自分が興味のある職種の求人の探し方① 3.自分に合う職種の求人の探し方② 4.就職ガイダンスに臨むにあたって(礼儀作法・第1印象について) 5.就職ガイダンスに臨むにあたって(礼儀作法・第2印象について)(実践) 6.学生それぞれの希望職種に合わせた選考事例研究 7.内定とは、内定礼状の書き方、封筒の書き方 8.一般教養① 9.一般教養② 10.一般教養③ 11.一般教養④ 12.一般教養⑤ 13.仕事の基本 ホウレンソウ 14.1～13回目の総復習 15.試験解説 | | |
| 準備学習 | 授業内の疑問は積極的に確認すること。 毎授業の復習を実施し、次回授業に備える。 | | |
| 教科書・教材等 | 配布プリント | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 演習 | | |
| 成績評価の方法 | 定期試験70% 小テスト(出席点含む)30% | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意点) | ヘアメイクアーティストとして仕事をする為に、職業を理解することは大切です。コミュニケーションやプレゼンテーションといった力を高めていくことを本講義の中では重視していきます。楽しみながら成長できるように進めていきますので、授業に積極的に取り組んで下さい。 | | |

令和 6 年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| | | | |
|-------------------------|---|------------|-----------|
| 学 科 | トータルビューティー科 | 授業科目区分(基専) | 専門基礎分野 |
| 授業科目名 | 美容総合技術 I | 担 当 教 官 名 | なかぢま ゆうこ |
| 対 象 学 生 | 2年:ヘアメイクコース | 履 修 学 期 | 前期 |
| 必修・選択の別 | 必修 | 授業回数 | 30コマ(15週) |
| 授業のキーワード | メイク・シチュエーション別メイク | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | <p>ヘアメイクアップアーティストとして必要な知識、技術を1年次より更に深め、応用技術を取得するため、またクライアントの要望を具体的にし、形にできるようになるために下記の到達目標に講義を進めていきます。</p> <p>①様々なシチュエーションに合ったメイクができるようになる。 ②デザイン性のあるメイク技術を取得する。 ③イメージを具体的に作成できるようになる。</p> | | |
| 講義計画・内容 | <ol style="list-style-type: none"> 1. パーソナルプロデュース・似合わせ 2. タイプ別(ガリー・フェミニン) 3. タイプ別(フレッシュ・カジュアル) 4. タイプ別(エレガント・グラマラス) 5. タイプ別(クール・スタイリッシュ) 6. タイプ別(モード・クリエイティブ) 7. メンズヘアメイク① 8. メンズヘアメイク② 9. 撮影ワーク企画・計画・準備 10. 撮影ワーク① 11. 撮影ワーク② 12. 撮影ワーク③ 13. 撮影ワーク④ 14. ロケ撮影 15. 試験解説 | | |
| 準備学習 | 授業毎の課題を確実にこなせるよう、復習を必ず行いましょう。 | | |
| 教科書・教材等 | メイク道具一式 | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 実習形式 | | |
| 成績評価の方法 | 定期試験70%、小テスト(出席点含む)30% | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意点) | 1年次に学んだメイク技術の応用です。創作力と難度の高い技術力がつく内容になりますので、楽しみながら且つ真剣に学んでいきましょう。 | | |

令和 6 年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| | | | |
|-------------------------|--|------------|-----------|
| 学 科 | トータルビューティー科 | 授業科目区分(基専) | 専門基礎分野 |
| 授業科目名 | 舞台メイク | 担 当 教 官 名 | なかぢま ゆうこ |
| 対 象 学 生 | 2年:ヘアメイクコース | 履 修 学 期 | 前期 |
| 必修・選択の別 | 必修 | 授業回数 | 30コマ(15週) |
| 授業のキーワード | 舞台メイク・ステージメイク・カツラ | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | <p>舞台に必要な特殊メイク道具が一通り使えるようになり、様々なシチュエーションでヘアメイクアップアーティストとして施術できるように下記を到達目標として講義を進める。</p> <p>①特殊メイク道具の使い方を理解する ②舞台・演劇・舞妓などシチュエーションに応じたヘアメイクができるようになる ③特殊メイクの応用技術を理解する</p> | | |
| 講義計画・内容 | <p>1.舞台メイク基礎①コントウアリング 2.舞台メイク基礎②ドーラン 3.舞台メイク基礎③パンケーキ 4.舞台メイク基礎④練白粉 5.ジャンル別メイク(2.5次元) 6.ジャンル別メイク(マーメイド) 7.ジャンル別メイク(ピエロ) 8.ジャンル別メイク(ディズニー) 9.ジャンル別メイク(エイジング) 10.ジャンル別メイク(アメコミ) 11.ジャンル別メイク(宇宙メイク) 12.ジャンル別メイク(ペインティング) 13.ジャンル別メイク(アニマル) 14.ろけ 15.定期試験</p> | | |
| 準備学習 | 授業毎の課題を確実にこなせるよう、復習を必ず行いましょう。 | | |
| 教科書・教材等 | メイク道具一式 | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 実習形式 | | |
| 成績評価の方法 | 定期試験70%、小テスト(出席点含む)30% | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意点) | 色んなシチュエーションを想定して授業を行っていきます。セルフメイクのときもあれば、相モデルで行うときもありますので、楽しみながら学んでいってください。 | | |

令和 6 年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| | | | |
|-------------------------|---|------------|-----------|
| 学 科 | トータルビューティー科 | 授業科目区分(基専) | 専門分野 |
| 授業科目名 | ヘアメイクアップⅡ | 担当 教 官 名 | 井上 玲菜 |
| 対 象 学 生 | 2年:ヘアメイクコース | 履 修 学 期 | 前期 |
| 必修・選択の別 | 選択必修 | 授業回数 | 15コマ(15週) |
| 授業のキーワード | 撮影、メイク、作品作成 | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | 基礎を復習しながら、確実にイメージに近づけられるようし、臨機応変に対応できるようになる。 | | |
| 講義計画・内容 | <ol style="list-style-type: none"> 1. Gal メイク 2. 模写メイク;スキンケア、マッサージ、ベースメイクアップ 3. 模写ヘアー、メイク撮影① 4. 模写ヘアー、メイク撮影② 5. FashionMakeUp(リップ・アイライン) 6. 撮影① 7. 撮影② 8. FashionMakeUp(ダブルライン・カットクリス・付けまつ毛) 9. 撮影① 10. 撮影② 11. デザイン、キャラクター作り方 12. 撮影準備(テーマ、モデル決め)撮影方法 13. 撮影準備(テーマ、モデル決め)撮影方法 14. 撮影(相モデル) * 終わったチームはコンテストのテーマ決め 15. 撮影(相モデル) * 終わったチームはコンテストのテーマ決め | | |
| 準備学習 | 自身なりの理解を必ず、テキスト、ノートに自分が理解出来る様に書き込み、復習を行い次の授業で活かせるようにし、技術の向上を目指して下さい。 | | |
| 教科書・教材等 | ヘアー、メイク道具一式、筆記用具 | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 講義・実習形式 | | |
| 成績評価の方法 | 定期試験70%、小テスト(出席点含む)30% | | |
| 担当教官から (履修に当たったの留意点) | 2年生は基本的には相モデルでしていただきます。 人それぞれ違う骨格、肌質を持っているので、 色々な顔に触れてどんな人が来ても美しく作れ、 自身の美を見つけて下さい。 | | |

令和 6 年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| | | | |
|-------------------------|--|------------|-----------|
| 学 科 | トータルビューティー科 | 授業科目区分(基専) | 専門基礎分野 |
| 授業科目名 | テクニカルヘアメイク I | 担 当 教 官 名 | 石川 倫子 |
| 対 象 学 生 | 2年:ヘアメイクコース | 履 修 学 期 | 前期 |
| 必修・選択の別 | 必修 | 授業回数 | 30コマ(15週) |
| 授業のキーワード | ブライダル・花嫁衣装・タキシード・撮影 | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | 1年次に学んだ内容を更にブラッシュアップし、技術・知識ともに下記に示す内容を到達目標に講義を進める。 ①目指す業界のニーズを理解し、説明できる。 ②自分のイメージを、より忠実に表現ができる。 | | |
| 講義計画・内容 | 1ブライダルヘアメイクについて・花嫁衣装ドレスフィッティング・小物の付け方の復習 2 花嫁ヘアメイクリハーサル カウンセリング(実技) 3 花嫁ヘアメイク 王道 4 花嫁ヘアメイク 流行り 5 浴衣着付け 6 浴衣着付け 7 浴衣に合うヘアメイク 8 浴衣に合うヘアメイク 9浴衣着付け 実技テスト 10 浴衣でお出かけ 11 浴衣でお出かけ 12 花嫁ヘアメイク 個性的 13 新郎ヘアメイク メンズ 14 花嫁ヘアメイク 実技テスト 15 試験解説 | | |
| 準備学習 | 授業内の疑問は積極的に確認すること。 毎授業の復習を実施し、次回授業に備える。 | | |
| 教科書・教材等 | ヘアメイク教材・配布プリント | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 実習形式 | | |
| 成績評価の方法 | 定期試験70%、小テスト(出席点含む)30% | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意点) | 1年生で学んだ内容をさらにレベルアップして、ブライダルヘアメイクに関する技術や知識だけでなく、ドレスやタキシードについても学んでいきます。最後にはフォトの作成もあるので、分からないことを分からないままにしておかず、必ず質問して理解できるようにしてください。 | | |

令和 6 年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| | | | |
|-----------------------------|---|------------|------------|
| 学 科 | トータルビューティー科 | 授業科目区分(基専) | 専門分野 |
| 授業科目名 | トータル美容Ⅱ | 担 当 教 官 名 | 小林 結・田村 綾加 |
| 対象学生 | 2年:ヘアメイクコース | 履 修 学 期 | 後期 |
| 必修・選択の別 | 必修 | 授業回数 | 15コマ |
| 授業のキーワード | 現場での即戦力になれるよう限られた時間の中で最高のパフォーマンスを行う。 | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | 2年間の集大成としてさらにスキルアップ+細部の技術向上、表現の幅を広げ、苦手克服をします。 ヘアアレンジ、メイク共に実践的な技術を取得し、タイムマネジメントも意識しプロの現場でも使えるレベルの技術を取得します。 | | |
| 講義計画・内容 | <ol style="list-style-type: none"> 1.短時間でできる実践向けヘアアレンジ① 2.短時間でできる実践向けヘアアレンジ② 3.短時間でできる実践向けヘアアレンジ③ 4.短時間でできる実践向けヘアアレンジ④ 5.カラーメイク①、顔まわりアレンジ① 6.カラーメイク②、顔まわりアレンジ② 7.カラーメイク③、顔まわりアレンジ③ 8.カラーメイク④、顔まわりアレンジ④ 9.TPO別メイク① 10.TPO別メイク② 11.TPO別メイク③ 12.TPO別メイク④ 13.バランスメイクとヘア① 14.バランスメイクとヘア② 15.定期試験 解答解説 | | |
| 準備学習 | 毎授業の課題をこなせるよう復習、練習を必ず行いましょう。 | | |
| 教科書・教材等 | ヘア道具一式 ウィッグ | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 実習 | | |
| 成績評価の方法 | 定期試験70% 小テスト(出席点含む)30% | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意 点) | ヘアセットは和装、洋装どちらも必要です。 同じスタイルでもニュアンスやシルエット、質感で雰囲気が変わります。 用途に合わせて作る練習をしましょう。 近年ヘアアレンジに小物をつかうことも多く、そのような場面にも対応できるようにしていきます。主にウィッグを使って授業を行うので忘れないようにお願いします。 | | |

令和 6 年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| | | | |
|-------------------------|--|------------|-----------|
| 学 科 | トータルビューティー科 | 授業科目区分(基専) | 専門分野 |
| 授業科目名 | トータルビューティーⅡ | 担 当 教 官 名 | 大城 優美 |
| 対 象 学 生 | 2年:HMコース | 履 修 学 期 | 後期 |
| 必修・選択の別 | 必修 | 授業回数 | 30コマ(15週) |
| 授業のキーワード | 創造力を高め、より豊かな表現ができるアーティストになる。 | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | <p>専攻ごと(ヘアスタイリスト・ヘアメイク・ブライダルヘアメイク)の業界で必要とされる知識・技術を学び、プロフェッショナルに近づく為、下記の内容を到達目標に講義を進める。</p> <p>①これまでに身に付けた知識・技術をよりブラッシュアップする。 ②時代のメイクアップの変遷を知ることによって様々なニーズに対応できるようになる。 ③感性を高め、より人の心に響く作品を作ることができる。</p> | | |
| 講義計画・内容 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 学内コンテスト対策① 2. 学内コンテスト対策② 3. 時代のメイクアップ 1920年代 クララ・ボウ 4. クララ・ボウ 模写メイク 5. 時代のメイクアップ 1950年代 オードリー・ヘップバーン 6. オードリー・ヘップバーン 模写メイク 7. 時代のメイクアップ 1950年代 マリリン・モンロー 8. マリリン・モンロー 模写メイク 9. 時代のメイクアップ 1960年代 ツウィッギー 10. ツウィッギー 模写メイク 11. 時代のメイクアップ 1980年代 ディスコクイーン デビットボウイ・山口小夜子 12. ディスコクイーン 模写メイク 13. 創作メイク① 14. 創作メイク② 期末試験対策 15. 定期試験 解答解説 | | |
| 準備学習 | 制作をするにあたって、観たものや感じたことを振り返りながら構想を練り、必要な道具は事前に準備しておきましょう。 | | |
| 教科書・教材等 | 配布プリント | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 実習形式 | | |
| 成績評価の方法 | 定期試験70% 小テスト(出席点含む)30% | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意点) | お客様のご要望を聴き、ニーズを汲み取り、よりよい技術の提供をする為に、普段から「良い」接客を受けるように心がけてください。 楽しみながら、学んでいきましょう。 | | |

令和 6 年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| | | | |
|-------------------------|---|------------|--------|
| 学 科 | トータルビューティー科 | 授業科目区分(基専) | 専門基礎分野 |
| 授業科目名 | ブライダル総合 | 担 当 教 官 名 | 石川 倫子 |
| 対 象 学 生 | 2年:ヘアメイクコース | 履 修 学 期 | 後期 |
| 必修・選択の別 | 必修 | 授業回数 | 30コマ |
| 授業のキーワード | ブライダル・ウェディングドレス・留袖・着付け | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | <p>前期で学んだドレスフィッティングをさらにブラッシュアップするとともに留袖を着付けられるようになるため、下記の内容を到達目標に講義をすすめる。</p> <p>①留袖についての知識を取得する ②留袖の着付けについて理解する ③留袖の着付けを他人に行うことができる ④ブライダルヘアメイクを活かしフォト作品を作成する。</p> | | |
| 講義計画・内容 | <p>1 ドレスフィッティング 復習 2 和装小物について 3 着付け 補正 4 留袖着付け 5 留袖着付け 6 留袖着付け 7 留袖着付け 8 留袖着付け 9 留袖着付け 10 留袖着付け 11 留袖着付け 12 留袖着付け 13 留袖着付け実技テスト 14 定期試験 解答解説 15 まとめ</p> | | |
| 準備学習 | <p>授業内の疑問は積極的に確認すること。 毎授業の復習を実施し、次回授業に備える。</p> | | |
| 教科書・教材等 | ヘアメイク教材・配布プリント | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 実習形式 | | |
| 成績評価の方法 | 定期試験70%、小テスト(出席点含む)30% | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意点) | <p>留袖の着付けは非常に難易度が高いです。分からないことを分からないままにしておかず、必ず質問して理解できるようにしてください。</p> | | |

令和 6 年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| | | | |
|-------------------------|--|------------|------------|
| 学 科 | トータルビューティー科 | 授業科目区分(基専) | 専門基礎分野 |
| 授業科目名 | テクニカルヘアメイクⅡ | 担 当 教 官 名 | 六川 直哉・金岡 怜 |
| 対象学生 | 2年:ヘアメイクコース | 履 修 学 期 | 後期 |
| 必修・選択の別 | 必修 | 授業回数 | 30コマ(15週) |
| 授業のキーワード | ヘアアレンジ、シニヨン、コンテスト | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | <p>今までに習得した技術を用い人頭でタイムを意識して仕上げられるようになるために下記に示す内容を到達目標に講義を進める。</p> <p>①タイムマネジメントを正確にし、時間内に作品作成ができるようになる</p> <p>②自分のイメージを忠実に表現ができる。</p> | | |
| 講義計画・内容 | <ol style="list-style-type: none"> 1.学内コンテスト対策① 2.学内コンテスト対策② 3.四つ編み、四つ編み(丸型)を使用したヘアアレンジ 4.相モデル 5.編みおろし 6.アップクロスブレード① 7.アップクロスブレード② 8.カールアップ① 9.カールアップ② 10.オリジナルデザインセット①テーマ決め 11.オリジナルデザインセット② 12.オリジナルデザインセット③ 13.卒業制作対策① 14.卒業制作対策② 15.定期試験 解答解説 | | |
| 準備学習 | 毎授業の復習を実施し、次回の授業に備える。 | | |
| 教科書・教材等 | ヘアアレンジ教材 | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 実習形式 | | |
| 成績評価の方法 | 定期試験70%、小テスト(出席点含む)30% | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意点) | 2年生の後期になるので、全員がやったことがあるではなく、『やる事が出来る』ようになるために講義を進めていきます。2年間の集大成になるので授業では質問するなど、積極的に参加してください。 | | |

令和 6 年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| | | | |
|-------------------------|--|------------|-----------|
| 学 科 | トータルビューティー科 | 授業科目区分(基専) | 専門基礎分野 |
| 授業科目名 | 卒業制作Ⅱ | 担 当 教 官 名 | なかぢまゆうこ |
| 対象学生 | 2年:ヘアメイクコース | 履 修 学 期 | 後期 |
| 必修・選択の別 | 必修 | 授業回数 | 30コマ(15週) |
| 授業のキーワード | 作品作成、ヘアメイク、トータルバランス | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | <p>2年間の集大成として京都医健の卒業制作発表の場「若きクリエイター展」で研究発表を行う。</p> <p>①作品作成を行うにあたりモデルをトータルでコーディネートできるようになる</p> <p>②テーマに沿って自らイメージしたものが形にできるようになる</p> | | |
| 講義計画・内容 | <p>1.スケジュール確認 進捗状況報告 ショーの構成について/参考動画視聴 音源・画像、動画の著作権について</p> <p>2.サブテーマ決め、イメージプリント作成</p> <p>3.作品作成①</p> <p>4.作品作成②</p> <p>5.作品作成③</p> <p>6.作品作成④</p> <p>7.作品作成⑤</p> <p>8.作品作成⑥</p> <p>9.作品作成⑦</p> <p>10.作品作成⑧</p> <p>11.作品作成⑨</p> <p>12.作品作成⑩</p> <p>13.作品作成⑪</p> <p>14.作品作成⑫</p> <p>15.定期試験 解答解説</p> | | |
| 準備学習 | 授業毎の課題を確実にこなせるよう、復習を必ず行いましょう。 | | |
| 教科書・教材等 | メイク道具一式 | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 実習形式 | | |
| 成績評価の方法 | 定期試験70%、小テスト(出席点含む)30% | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意点) | <p>本講義では、今まで研究した事をまとめ、大きな舞台で発表していただきます。幅広い知識と今まで経験してきた事を盛り込み、学生ならではの柔軟な発想力でユニークで説得力のある素晴らしい作品作成になります。興味を持ったことを深掘してみる視点を常に持って生活することから始めてみると、作品発表がもっと楽しくなるはずです。一緒に面白い研究にしていきましょう！</p> | | |

令和 6 年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| | | | |
|-------------------------|--|------------|-----------|
| 学 科 | トータルビューティー科 | 授業科目区分(基専) | 専門基礎分野 |
| 授業科目名 | 美容総合技術Ⅱ | 担 当 教 官 名 | なかぢま ゆうこ |
| 対象学生 | 2年:ヘアメイクコース | 履 修 学 期 | 後期 |
| 必修・選択の別 | 必修 | 授業回数 | 30コマ(15週) |
| 授業のキーワード | メイク・シチュエーション別メイク | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | 自分の作品テーマや作風を決めて、自分で撮影していきます。12作品を作成し最終的に製本して作品集を制作します。就職してからの作品制作やSNSの活動をしていくための撮影技術とテーマに沿ったヘアメイクテクニックを取得します。 | | |
| 講義計画・内容 | <ol style="list-style-type: none"> 1.テーマ決め 2.製本イメージ制作 3.作品制作・撮影① 4.作品制作・撮影② 5.作品制作・撮影③ 6.作品制作・撮影④ 7.作品制作・撮影⑤ 8.作品制作・撮影⑥ 9.作品制作・撮影⑦ 10.作品制作・撮影⑧ 11.作品制作・撮影⑨ 12.作品制作・撮影⑩ 13.作品制作・撮影⑪ 14.作品制作・撮影⑫ 15.定期試験 解答解説 | | |
| 準備学習 | 毎授業の撮影テーマは各自で授業まで決めてきてください。 | | |
| 教科書・教材等 | ヘアメイク道具一式 | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 実習形式 | | |
| 成績評価の方法 | 定期試験70%、小テスト(出席点含む)30% | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意点) | 2年間の集大成としてフォトアルバムを作成します。妥協することなく、仕上げしてほしいので、毎回テーマをしっかり決めて作品撮影にのぞんでください。最高のアルバムを作りましょう。 | | |

令和 6 年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| | | | |
|-------------------------|---|------------|-----------|
| 学 科 | トータルビューティー科 | 授業科目区分(基専) | 専門基礎分野 |
| 授業科目名 | ヘアメイクメイクアップⅢ | 担当 教 官 名 | 井上 玲菜 |
| 対象学生 | 2年:ヘアメイクコース | 履修学期 | 後期 |
| 必修・選択の別 | 必修 | 授業回数 | 30コマ(15週) |
| 授業のキーワード | ヘアアレンジ、撮影用メイク、スチール撮影 | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | <p>今まで習得してきた技術を活かしてコンテストやSNS用のスチール撮影を行います。</p> <p>自分の得意なスタイルだけではなく、それぞれのテーマに合わせた作品を作成するため下記に示す内容を到達目標に講義を進める</p> <p>①テーマに合わせたヘアメイク技術の習得 ②背景やライティングの使い方 ③スチール用のヘアメイク技術</p> | | |
| 講義計画・内容 | <p>1.フォトコン用ヘアメイク 2.スチール撮影① 3.スチール撮影② 4.ベルコン用スチールヘアメイク 5.ベルコン用スチール撮影① 6.ベルコン用スチール撮影② 7.SNS用スチール撮影① 8.SNS用スチール撮影② 9.SNS用スチール撮影③ 10.SNS用スチール撮影④ 11.SNS用スチール撮影⑤ 12.SNS用スチール撮影⑥ 13.SNS用スチール撮影⑦ 14.SNS用スチール撮影⑧ 15.定期試験 解答解説</p> | | |
| 準備学習 | 毎授業の復習を実施し、次回の授業に備える。 | | |
| 教科書・教材等 | ヘアアレンジ教材 | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | 実習形式 | | |
| 成績評価の方法 | 定期試験70%、小テスト(出席点含む)30% | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意点) | <p>ヘアメイクコースとして学んできた技術を活かして最高の作品を作ってください。</p> <p>自分の好きな作品を作ることはもちろんですが、コンテストにも多数出品するので、上位入賞を目指して頑張ってください。</p> | | |

令和 6 年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| | | | |
|-------------------------|---|------------|-----------|
| 学 科 | トータルビューティー科 | 授業科目区分(基専) | 基礎分野 |
| 授業科目名 | 保健体育 | 担 当 教 官 名 | 岡部 智美 |
| 対象学生 | 2年:ヘアメイクコース | 履 修 学 期 | 後期 |
| 必修・選択の別 | 必修 | 授業回数 | 15コマ(15週) |
| 授業のキーワード | リフレッシュ・美姿勢・体づくり | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | <p>ピラティスやヨガ、ストレッチ・リズムエクササイズで姿勢改善・体幹強化 身体の内面から美しく整え、心と身体をつながりを感じます。美しい立姿勢、 手先の動作、疲れにくい身体づくりをテーマに 様々なエクササイズに触れ合ってください ※身体の変化を実感してもらう ため、2カ月は同じメニューを継続します。</p> | | |
| 講義計画・内容 | <ol style="list-style-type: none"> 1.リズムエクササイズ・ストレッチヨガ・ピラティス(初級) 2.リズムエクササイズ・ストレッチヨガ・ピラティス(初級) 3.課題(ストレッチ) 4.リズムエクササイズ・ストレッチヨガ・ピラティス(初級) 5.リズムエクササイズ・ストレッチヨガ・ピラティス(初級) 6.リズムエクササイズ・ストレッチヨガ・ピラティス(初級) 7.リズムエクササイズ・ストレッチヨガ・ピラティス(初級) 8.課題(トレーニング) 9.リズムエクササイズ・ストレッチヨガ・ピラティス(ベーシック) 10.リズムエクササイズ・ストレッチヨガ・ピラティス(ベーシック) 11.リズムエクササイズ・ストレッチヨガ・ピラティス(ベーシック) 12.リズムエクササイズ・ストレッチヨガ・ピラティス(ベーシック) 13.リズムエクササイズ・ストレッチヨガ・ピラティス(ベーシック) 14.リズムエクササイズ・ストレッチヨガ・ピラティス(ベーシック) 15.リズムエクササイズ・ストレッチヨガ・ピラティス(ベーシック) | | |
| 準備学習 | <p>授業内の疑問は積極的に確認すること。 毎授業の復習を実施し、次回授業に備える。</p> | | |
| 教科書・教材等 | <p>動ける服装(ジャージなど)と室内運動靴(体育館シューズなど)</p> | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | <p>演習・講義</p> | | |
| 成績評価の方法 | <p>定期試験70% 小テスト(出席点含む)30%</p> | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意点) | <p>社会に出ると、運動する機会が減ってしまいます。運動することにより、自分の 身体を丈夫にし、その元気やパワーを誰かに与えていけるようになって欲しい と思っております。また、ただただ運動するだけではなく、そこで運動の楽しさや 必要さを感じていただければと思っております。この時間が皆さんにとって、学 生生活の彩りになれば嬉しいと思い、担当させていただきます。</p> | | |

令和 6 年度 京都医健専門学校 授業計画(シラバス)

| | | | |
|-------------------------|---|------------|---------------|
| 学 科 | トータルビューティー科 | 授業科目区分(基専) | 基礎分野 |
| 授業科目名 | 外国語講座 | 担 当 教 官 名 | Ty Murphy・金世鎮 |
| 対象学生 | 2年:ヘアメイクコース | 履 修 学 期 | 後期 |
| 必修・選択の別 | 必修 | 授業回数 | 15コマ(15週) |
| 授業のキーワード | 英語圏・韓国の現在・歴史の文化、韓国生活や韓国の人気アイテム、英語・韓国語でのコミュニケーション | | |
| 授業の概要 及び到達目標 | <p>K-popや韓国ドラマを通じて全世界的に韓国文化に対する関心が高まっている。このため自然に日本でも韓国語に対する関心も高まるようになった。その韓国の文化をもっと楽しめるように韓国語を学んで行きたいと思う。また、国際化の流れに大きく動いているため英語でのコミュニケーションも取れるようになる。</p> <p>教養的側面から韓国に対する理解を持ち、韓国語を習得できるようにすることを目指すとともに、英語と韓国の文化で活用している韓国語を習得できるようにする。</p> <p>1) 英語文化・韓国文化を理解できるようにする。 2) 基礎的な英語・韓国語が聞こえる(分かる)ようにする。 3) 英語・韓国語での会話ができるようになる。</p> | | |
| 講義計画・内容 | <p>①授業計画の説明、初対面のあいさつ～お別れまでの会話ができる。自己紹介、友人の紹介ができる。 ②好き・嫌い等の好みについての会話ができる。 ③人を褒める&褒められた際の会話表現。(衣服など)着ているものに関して述べる事が出来る。 ④時間について表現する。日々の習慣について話す&質問できる。 ⑤道案内をする・場所を尋ねることが出来る。 ⑥数やお金の数え方・価格や頻度についての質問や受け答えができる。 ⑦復習+Test ⑧「アンニョンハセヨ」韓国の挨拶、韓国の文化について(「ハングル」自習のガイド) ⑨「韓国！何でやねん〜」;日本と韓国の違う文化、韓国の文化を理解しよう ⑩「韓国に行ったら?」;絶対失敗ない韓国旅行のために ⑪「なんでキムチ?ブルゴギ?」;韓国料理について ⑫「韓ドラあるある」;韓ドラで学ぶ韓国語 ⑬「これはなあ〜に?」;韓国商品を韓国語で読もう ⑭ 学生の質問に答え、韓国語で会話、発音の練習、まとめ ⑮ 定期試験 解答解説</p> | | |
| 準備学習 | <p>毎回(7回)のミニテスト、レポートがあります。 授業中の質問に答えることでの点数もあります。</p> | | |
| 教科書・教材等 | <p>配布資料&パワーポイント</p> | | |
| 授業の形式 教育機器の活用 | <p>演習</p> | | |
| 成績評価の方法 | <p>定期試験素点70% 平常点(課題提出率、授業態度等)20% 出席率10%</p> | | |
| 担当教官から (履修に当たっての留意点) | <p>日本と韓国は近いが遠い隣国という言葉があります。似たように見えても違うところがあります。 これまでの日韓関係の様々な問題点があっても、お互いに理解し、親しくなったら深い話もできるでしょう。 「言葉が通じるであれば友達になる」ように、言語を学びながら文化と隣国を理解し、お互いに学ぶことがあれば学んで、共に発展して行くことを望んでいます。 そうような心で楽しく学んでください。</p> | | |